

明治何年何月何日

何部(隊)御中

町(村)長 何之 謹印

第二書式 此用紙ハ半紙

納金證

一金何圓何拾錢

内譯

名	稱	一匹	價	匹	數	小計
斃馬		金何圓何拾錢		何	匹	金何圓何拾錢

但借上何月何日何郡(市)何町(村)ニ於テ斃馬ニ付御拂下代金

右正ニ上納候也

何縣何郡(市)何町(村)

明治何年何月何日

何之 謹印

何隊御中

第三號書式 此受領證書ハ營業人ヨリ差出ストキハ定則ノ印紙ヲ貼用スヘシ

受領證

一金何百何拾圓

内譯

手當金受領證モ此書式ニ準シ調製スヘシ

名	稱	一日一匹	價	匹	數	小計
借上馬		何拾何錢		何拾何匹		金何百何拾何圓
借上馬		何拾何錢		何拾何匹		金何百何拾何圓

但何月何日雇入レ何月何日解雇ニ付此日數何日間延日數何百何拾日間

但何月何日雇入レ何月何日解雇ニ付此日數何日間延日數何拾日間

右正ニ受領候也

何縣何郡(市)何町(村)

明治何年何月何日

何郡(市)(町)(村)長(或ハ代理) 何之職印

何隊 御中

第四書式 此受領證書ハ營業人ヨリ差出ストキハ定則ノ印紙ヲ貼用スヘシ

受領證

一金何拾何圓

内譯

名	稱	一匹價	匹數	小計
乘(賀)(駄)馬	何拾何圓	何	匹	金何拾何圓

但何月何日何郡市何町村ニ於テ借上中斃死ニ付買上代

右正ニ受領候也

何縣何郡(市)何町(村)

明治何年何月何日

何郡(市)(町)(村)長或ハ代理 何之職

何隊 御中

借上馬匹所有主ノ心得

一借上馬匹ハ馬匹ノ借上ルコトアリ或ハ口附人夫ト共ニ借上ルコトアリ

二馬匹及口附人夫ノ賃金日額ハ馬匹檢査委員ト郡市役所トノ約束額ニ依リ借上ノ日ヨリ

解雇ノ當日マテ之ヲ下渡ス(於午前解雇スルトキハ半日ノ額ヲ給ス)

但解雇地ヨリ居村迄十里以外ニアリテハ更ニ滿十里ニ及フ毎ニ賃金半日ノ額ヲ給ス

三檢査ノ爲メ集合スル馬匹ハ手當トシテ金拾錢ヲ給シ片道二里以上ハ更ニ拾錢ヲ増給ス

四馬匹到着地及解雇地へ往復除中手當ハ其居村ヨリ道二里以上ノモノハ一里ニ付四錢ヲ

給ス

五馬匹借上中ハ飼料(一日ニ麥三升乃至四升其他穀)及口附人夫ノ食料宿泊料(帽衣袴ハ貸
秣等ハ地方ノ便宜ニ依リ給ス)與スルコト

アルヘシ官給タルヘシ

六馬匹及口附人夫ノ雨具草鞋沓等ハ自辨タルヘシ

但馬匹ニ要スル沓ハ地方ニ依リ口附人夫ニ於テ直ニ辨シ難キトキハ各隊ニ於テ買收
ノ上拂下ルコトアルヘシ

七借上馬匹斃死若クハ使用ニ堪ヘサルモノトナルトキハ豫定價額ヲ以テ買上クヘシ但口
附人夫ノ不注意ヨリ出ツルモノト認ムルモノハ此限ニ非ス

八借上賃金ハ日數十日ニ及フ毎ニ前十日分ヲ示ス所ノ郡市吏員或ハ其所屬部隊ニ請求シ
得ヘシ其請求所ハ検査ノトキ若クハ借上ノ日之ヲ告知スヘシ但前借ヲ請求スルトキハ
借上日數ニ應シ若干日分下渡スルコトアリ

九検査ニ合格セシ馬匹ニハ借上馬匹合格証票ヲ附與スヘシ此証票ハ借上ヲ解クトキ賃金
ト引替ユルモノトス

十借上中ハ各聯隊ニ附屬シ監視人ノ差圖ヲ受ケ荷物ヲ運搬セシム

十一借上中ハ軍隊ノ法則ヲ相守リ勝手ノ所業ハ嚴禁タルヘシ

十二借上中口附人夫ハ馬匹ノ疾病ニ罹サル様注意スヘシ若シ鞍傷其他疾病ニ罹リタルモ
ノハ直ニ監視人ニ届出ツヘシ

十三馬匹所有主ノ初メテ検査ノ際集會場所ニ出ツル時別番ノ書付及物品ヲ持參シ馬匹檢
査委員或郡市吏員ニ届出テ甲ノ書付ヲ差出シ乙ノ物品ハ馬匹ト共ニ検査ヲ受クヘシ

借上馬匹検査ノトキ持參書式

甲

一 馬匹所有主ノ住所何縣何市(郡)何町(村)

二 馬匹所有主ノ姓名

三 馬匹ノ年齢何年何歳(五歳ヨリ滿十五歳迄)

四 馬匹ノ價額何拾何圓(價額ハ實價ヲ書スヘシ若シ不
當ナルトキハ更ニ評價スヘシ)

五 口附人夫姓名(之ヲ要スレハ)

右一紙ニ認ムヘシ

(用紙ハ勝手タルヘシ)

借上馬匹検査ノトキ持参物品

乙

一 鞍鞍屬具共

二 飼麥一斗五升入ル、叭或ハ袋

三 駄鞍及口附人夫ノ雨具

四 沓ヲ要スル馬匹ハ一日分(凡ソ六足)ヲ用意スヘシ

但沓ハ検査ノ際持参スルヲ要セス借上ノトキ持参スヘシ

右乙ニ記載スル現品ハ馬匹ニ附屬スルモノトス

○三重縣訓令甲第十二號 廿三年二月廿八日

委任條件第八項ニヨリ河川道路用悪水路等變更出願ノ節新道新川敷等ノ潰地ヲ上地シ不用ニ屬スル舊道舊川敷等代地トシテ下渡ヲ併テ請求スルモノアルトキハ右潰地々種變換

并ニ變更ノ工事落成ノ上願出(圖面ヲ添付シ)サセ反別ノ當否ヲ取調其下ヘ主任檢印ヲ爲シ進達スヘシ

但官林内ニ在ル舊道舊川敷等ノ下渡願ハ其旨副申スヘシ

○三重縣訓令甲第十三號 廿三年二月二十八日

郡市役所 町村役場

北海道札幌郡山鼻岡山村戸長役場本月七日火災ニ罹リ書類悉皆焼失ニ付該役場ニ對シ照會中ノ事件ニシテ應答未済ノモノハ更ニ照會スヘシ

○三重縣訓令甲第十四號 廿三年二月二十八日

郡市役所 町村役場

商業料理屋飲食店ニ關スル課額取調ニ屬シ参考ヲ要スル義有之候條左ノ書式ニ倣ヒ去ル明治二十年度以降各戸ノ負擔額ヲ取調來ル五月三十日限り市ハ縣廳ニ町村ハ郡役所ニ之レヲ差出スヘシ郡役所ハ其部内ノ分ヲ取纏メ六月五日迄ニ之レヲ本廳ニ差出スヘシ但本年ニ限り客年六月訓令第六十八號商業料理屋飲食店ニ屬スル各戸ノ負擔額評決書ハ之レヲ差出スヲ要セス

明治二十三年以降商業料理屋飲食店各戸課額

某郡 何村

商業	
廿年度課額	廿一年度課額
廿二年度課額	廿三年度課額
氏名	氏名
計	計
料理屋	
廿年度課額	廿一年度課額
廿二年度課額	廿三年度課額
氏名	氏名
計	計

飲食店	
廿年度課額	廿一年度課額
廿二年度課額	廿三年度課額
氏名	氏名
計	計

備考

廿年度以降ニ於テ一旦商業料理屋飲食店ノ業ヲ營ミタルモノハ現ニ營業ヲナサザルモノト雖ヒ其營業中負擔ノ課額ヲ掲クヘシ
 現ニ營業者タルモノニシテ廿年度ニ在テハ未タ營業ヲナサ、リシモノハ開業ノ年度ヨリ其負擔ヲ掲クヘシ

本表各年度ノ負擔額ハ總テ市町村會ニ於テ評決シタル額ヲ掲クヘキモノニ付新規營業ニシテ末等ノ額ヲ徵收シタルモノニハ其年度ハ之ヲ掲クルヲ要セス

○三重縣訓令甲第十五號 廿三年三月四日

警察署 分署

牛羊乳搾取販賣規則施行手續左之通相定ム

牛羊乳搾取販賣規則施行手續

第一條 本則ニ依リ願書ヲ出サハ速ニ調査ヲ加ヘ許否ノ手續ヲ爲スヘシ

但分署ニ於テ願書ヲ受クレハ之ヲ調査シ不都合ナシト認ムルモノハ願書欄外ニ捺印シ意見アルトキハ詳細ニ副申スヘシ

第二條 搾取營業若クハ請賣營業免許證ハ允許ノ指令書ヲ以テ代用トスヘシ

但營業者丁年ニ至ラサル者アルトキハ必ス後見人ヲ立テシメタル後允許スヘシ

第三條 鑑札ハ左ノ雛形ニ依リ調製シ雇主ノ住所氏名其他式ノ如ク記載捺印シテ交付スヘシ鑑札ヲ與フルキハ指令書ヲ交付セス若シ鑑札ヲ與ヘサルキハ願書ノ謄本ヲ作り之

ニ指令ヲ爲スヘシ

但販賣配付ニ出ツルトキハ鑑札ハ必ス牛羊乳容器ニ付著スル様命シ置クヘシ

用材厚適宜 橢圓形 豎三寸以下 横二寸以下

第何號

表 ○ 牛(羊)乳販賣配布鑑札

明治何年何月何日
署名
烙印

裏

○
何縣何郡市何町村大字
何々何番屋敷羊(牛)
乳搾取營業者(何ノ雇主)
(家族) 何之 姓
年 齡

第四條 牛羊乳營業ニ關スル臺帳ヲ製シ左項ニ依リ登記シ主任認印シ置クヘシ

一 搾取營業者請負營業者配付者家場賣捌所乳牛羊ノ種類毎ニ部門ヲ分ツモノトス但

- 營業者小數ニシテ各部門ヲ分ツノ必要ナキニ於テハ便宜數部ヲ併合スルモ妨クナシ
- 二 營業者ノ部ニハ其業名允許ノ年月日氏名住所等ヲ記入スルモノトス
請賣業ノ部モ亦同シ但何某ノ牛羊乳ヲ請賣スル旨ヲモ記入スルモノトス
 - 三 配布者ノ部ニハ販賣配付鑑札面ニ掲記スヘキ件々ヲ記入スルモノトス
番號ハ數年通シテ用フヘシ若シ廢業等ニテ欠番號ヲ生シタルトキハ新規番號ヲ付スル毎ニ之ヲ補填スルモノトス
 - 四 寮場ノ部ニハ持主ノ住所氏名位置允許年月日構造ノ大略等ヲ記入スルモノトス
 - 五 賣捌所ニ就キテモ前項ニ準シ記入シ置クヘキモノトス
 - 六 乳牛ノ部ニハ寮場持ノ住所氏名乳牛ノ符號年齡毛色分娩年月日時等ヲ記入スルモノトス
ハ乳羊ニ就テモ亦同シ
 - 七 免許証鑑札ノ亡失再渡其他該証書鑑札面ニ異動ヲ生シ若クハ之ヲ返納シタルトキ

其事由年月日等ヲ記入スルモノトス

八 右ノ外必要トスル件々ハ便宜記入スルモ妨クナキモノトス

第五條 免許証鑑札ヲ亡失シタルノ届ヲ受クルトキハ其事由年月日ヲ記シ該証書若クハ鑑札面ノ要領ヲ記シ速ニ警察本部長ニ報告スヘシ

第六條 寮場ニハ月ニ一回以上巡查ヲ派遣シ規則ヲ遵守スルヤ否ヲ觀察セシムヘシ

第七條 乳牛羊ニ符號ヲ付シテ届出ツルトキハ獸醫ヲ率テ寮場ニ臨シ体格強壯ニシテ血統善良ナルヤ否ヲ牛羊スヘシ

其他要○乳牛羊罹病ノ疑アルカ又ハ全癒ノ届出アルトキノ如キト思料スル場合ニ於テハ同様臨檢スヘシ

但獸醫届給額ハ主計課ヨリ通知スヘシ

第八條 牛羊乳ハ配付ノ途中若クハ搾取所ニ就キ不時ニ試験ヲ行フヘシ

但分娩若クハ疾病ニ罹リ又ハ分娩後七ヶ月ヲ過キタル乳牛羊アル時ハ必ラス試験ヲ

行フヲ要ス

第九條 試験上ニ於テ規則ニ適セサル乳汁ナルコトヲ發見シタルトキハ其器ニ貯ヘル所ノ乳汁ノミ然ルヤ將タ同時ニ搾取シタル乳汁モ同一ナルヤ精密ニ考查シ誤テ良乳ヲ投棄セシムル等ノコトナキヲカムヘシ

第十條 試験成績ニ依リテ規則ニ適當セサル乳汁ナルコトニ確定シタルトキハ其成績ヲ詳記シ速ニ警察本部長ニ報告スヘシ

○三重縣訓令甲第十六號 廿三年三月七日

伊勢國志摩全國南北牟婁郡

郡市役所 警察署 全分署 町村役場

本年陸軍省令第四號ニ依リ本月廿三日ヨリ同廿九日迄ノ間ニ於テ所要ノ歸休兵及ヒ豫備兵ヲ召集シ演習ヲ施行ス但演習日數ハ指定セサル旨第四團長ヨリ通知アリタリ

○三重縣訓令甲第十七號 廿三年三月七日

伊賀全國

郡役所 警察署 全分署 町村役場

今般陸海軍聯合大演習ニ付歸休兵及ヒ豫備兵ヲ召集シ別紙ノ通り施行相成候旨第四師團長ヨリ通知アリタリ

〔別紙〕

召集場所

大坂、姫路、大津ハ各練兵場

伏見ハ同兵營内

彦根ハ彦根舊城内

召集期日

歩兵第二十聯隊及衛生隊(歩兵擔架術卒業看護卒)ハ三月二十二日午前第八時

歩兵第九聯隊ハ三月廿三日午前第八時

歩兵第十聯隊ハ三月廿五日午前第八時

歩兵第八聯隊及野戰砲兵第四聯隊ハ三月廿七日午前第八時

工兵第四大隊ハ三月廿四日午前第八時
輜重輸卒ハ三月廿六日午前第八時

演習日數

歩兵第八聯隊及野戰砲兵第四聯隊ハ三月廿七日ヨリ十六日間
歩兵第九聯隊ハ三月廿三日ヨリ十八日間
歩兵第十聯隊ハ三月廿五日ヨリ十四日間
歩兵第二十聯隊ハ三月廿二日ヨリ十五日間
衛生隊ハ三月廿二日ヨリ二十日間
工兵第四大隊ハ三月廿四日ヨリ十八日間
輜重輸卒ハ三月廿六日ヨリ十二日間

解散地

召集地ニ同シ

○三重縣訓令甲第十八號 廿三年三月七日

郡役所 警察署 監獄
縣立學校病院 明野勸農場

地方費給與規則更ニ左ノ通相定メ明治二十三年度ヨリ實施シ明治十九年乙第百二十號同
年訓令第三百十七號同二十年訓令第三百二十七號此規則施行ノ日ヨリ廢止ス
但別段ノ規定アルモノハ各其規定ニ依ル

地方費支辨ニ係ル給與規則

第一章 俸給

第一條 月俸ハ毎月廿五日ニ支給シ日給及押丁給仕小使其他小者ノ給料ハ翌月五日之ヲ
支給ス但休暇日ニ當ルトキハ順次繰上クルモノトス(二十三年訓令甲第八十號)
ヲ以テ文中圖点ノ分改正)

第二條 日給及押丁給仕小使等ノ給料ハ休暇日大祭祝日ハ之ヲ支給シ病氣引忌引其他不
參ノ日ハ總テ支給セサルモノトス但日給ノ者増給減給ハ發令ノ翌日ヨリ増減支給ス

第三條 第一條第二條ニ掲クル事項ノ外ハ十九年(三月)勅令第六號高等官々等俸給令第
二十三条乃至第二十七條及二十三年(四月)大藏省令第十號文官俸給支給細則中判任官

俸給支給ノ例ニ依ル(二十三年訓令甲第四十八號ヲ以テ改正)

第二章 旅費

第四條 内國旅費ヲ分テ三等トシ左表ニ依リ之ヲ支給ス但日給雇ノ者ハ一ヶ月分ヲ積算シ月給ノ例ニ依リ其等級ヲ區別ス

等級區別	汽車賃		汽船賃		營外車馬賃		營内車馬賃		管外日當		管内日當	
	一哩毎ニ	一海里全	一里全	一里全	一日全	一日全	一日全	一日全	一日全	一日全	一日全	一日全
一 月俸拾貳圓以上	金六錢	金六錢	金八錢	金六錢	金七拾錢	金五拾錢	金七拾錢	金五拾錢	金七拾錢	金五拾錢	金七拾錢	金五拾錢
二 月俸拾貳圓未満	金五錢	金五錢	金七錢	金五錢	金五拾錢	金三拾錢	金七拾錢	金五拾錢	金五拾錢	金三拾錢	金五拾錢	金三拾錢
三 給仕小使其他小者ノ類	金三錢	金三錢	金四錢	金三錢	金三拾錢	金三拾錢	金三拾錢	金三拾錢	金三拾錢	金三拾錢	金三拾錢	金三拾錢

但言

在職者ニアラサル衛生會委員及勸業諮問會員ハ一等旅費ヲ支給ス

華族及從六位勳六等以上ノ士民ヲ公務ノ爲メ旅行セシムルトキハ一等旅費ヲ支給シ其他有位帶勳ノ士民若シクハ一般人民同上ノ節ハ二等旅費ヲ支給ス

第五條 前條支辨ノ方法ハ十九年閣令第十四號大藏省令二十三號及第二十八號ニ依ル

第三章 賄費

第六條 辨當料ハ左ノ額ニ依リ支給ス(縣立學校ヲ除ク)但辨當料ノ金額ヲ以テ現物ヲ給スルハ各所ノ適宜トス

一度金三錢 郡書記 雇員 看守 女監取締等

一度金貳錢五厘 押丁 授業手 給仕 小使其他小者ノ類

第七條 宿直ノ者ニハ二度分ノ辨當料ヲ支給ス但休暇日祭祝日當直ノ者ハ一度分ノ辨當料ヲ支給ス

第八條 宿直ノ節事務繁劇ノタメ十二時ヲ過キタルトキハ一度分ノ辨當料ヲ支給ス

第九條 宿直ノ翌日退廳ヲ許スコトヲ規定セシ各所ニ在テ事務繁劇ノ爲メ退廳午後八時ヲ過ク
ルモノハ一度分ノ辨當料ヲ支給ス

第十條 事務繁劇ノ爲メ退廳午後八時ヲ過クレハ辨當料一度夜十二時ヲ過クレハ二度徹
夜スレハ三度分ヲ支給ス

第十一條 事務繁劇ノ爲メ休暇日祭祝日登廳シ午時ヲ過クレハ辨當料一度分ヲ支給ス

第十二條 旅費日當ヲ支給セサル近傍各地ニ派出シタル者事務繁劇ノ爲メ午後八時及午
后十二時又ハ徹夜ニ至ルトキハ第十條ニ準シ休暇日祭祝日事務ニ服シ午時ヲ過クルト
キハ出廳十二時第十一條ニ準シ各辨當料ヲ支給ス

第十三條 水火風震其他非常ニ際シ退廳後更ニ登廳セシモノハ其時間(即チ夜十二時前
ヲ過クレハ一度徹夜スレハ二度分)ニ應シ第十條ニ準シ支給ス

第十四條 免職ノ後舊事務取扱ノ爲メ呼出シ其廳ニ於テ夜業ニ従事セシムルハ第十條
及第十一條ニ準シ辨當料ヲ支給ス

第四章 留置人費

第十五條 郡長司法警察官ノ職務ヲ行フニ當リ被告人ニ係ル諸費ハ左ノ制限以内ヲ以テ
適宜辨給スヘシ

一 賄料

一 泊 二 賄飯米茶代臥具点燈其他手數料トモ 金拾錢

一 晝 一 賄手數料トモ 金三錢

二 看護人雇給料一度ニ付 金貳拾錢

三 附添人雇給料一里ニ付 金六錢

但車馬賃手拭紙笠座草靴ノ類及醫師診察料並藥價等ハ各其實費ニ依ル

第五章 一時賜金

第十六條 縣立學校職員ニシテ在職中死亡セシ者ハ現俸給三ヶ月分ヲ給ス

○三重縣訓令甲第十九號 二十三年三月十四日

郡役所 警察署 監獄
縣立學校病院 明野勸業場

地方税物品會計規則別冊ノ通相定ム
但別冊ハ別ニ之ヲ配付ス

(別冊)

地方税物品會計規則

第一章 總則

第一條 此規則ニ於テ物品ト稱スルハ地方税經濟ニ屬スル器具器械圖書消耗品動物其他一切ノ動産ヲ云フ

第二條 物品ヲ二種ニ分チ各種ノ器具器械圖書動物ノ類ヲ備品トシ諸紙類筆墨薪炭油燭燭等ヲ消耗品トス

第三條 物品ノ會計ハ總テ年度ヲ以テ區分シ毎年四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル十二月ヲ以テ一周年度トス

第四條 物品ノ會計ハ現ニ其出納ヲ執行シタル日ヲ以テ年度ノ所屬ヲ區分ス

第五條 此規則ニ於テ部所長ト稱スル第一部長警部長郡長典獄縣立學校長煤毒病院長ヲ云フ

第六條 各部所長ト物品ヲ保管シ之カ出納ヲ取扱ハシムル爲メ其主任ヲ定メ之ヲ地方税物品會計主任トス

第二章 保管責任

第七條 各部所長ト其部所ニ屬スル物品ノ保管及出納ヲ監督シ之カ取扱ヲ命令シ出納ヲ裁定スルモノトス其部所外ニ在ル支部所(警察署監獄等ヲ云フ)ニ屬スル物品ノ保管出納ノ監督及取扱ノ命令出納ノ裁定ハ之ヲ支部所長若クハ着席者ニ委任スルコトヲ得但部所内ト雖都合ニヨリ物品ノ買入及賣却ヲ除クノ外物品ノ授受ハ物品會計主任ニ委任スルコトヲ得

第八條 貯藏并ニ共用ノ物品ハ地方税物品會計主任各自使用ノ物品ハ各自ノ保管ニ付スヘシ

第九條 地方稅物品會計主任ハ各自ヘ交付シタル物品ト雖取締上ニ關シテハ監督ノ任アルモノトス

第十條 凡ソ貯藏ノ物品ハ品種數量ヲ明瞭シ嚴密ニ保護スヘシ

第十一條 物品保管者故意怠惰ニ由リ物品ヲ亡失毀損シタルトキハ辨償ノ責ニ任スヘシ

第十二條 直接ニ監督保管ノ責任ナキモノト雖モ故意怠惰ニヨリ物品ヲ亡失毀損シタルトキ前條ノ例ニ依ル

第十三條 各部所長ノ定メタル規定ニヨリ使用ノ物品亡失毀損ニ付テハ地方稅物品會計主任ハ合規ノ監督ヲ怠リタル場合ノ外其責任ヲ免ル、コトヲ得

第十四條 地方稅物品會計主任ハ各部所長ノ命シタル代理人ノ所爲ニ付テハ其責任ヲ免カル、コトヲ得

地方稅物品會計主任代理人ハ其代理セル所爲ニ付テ地方稅物品會計主任タルノ責任ヲ免カル、コトヲ得ス

第三章 出納 帳簿

第十五條 物品ノ消耗賣拂亡失毀損生産ノ爲メノ消費及其他地方稅物品會計主任保管ヲ離ル、ヲ出トシ買入生産及其他其保管ニ屬スルヲ納トス

第十六條 物品ノ出納若クハ修理ハ其都度地方稅物品會計主任ニ於其數量價格ヲ取調部所長ノ裁定ヲ得テ執行スヘシ

購入備品單價金拾圓以上ノモノ及賣却棄却備品原單價金拾圓以上ノモノハ其都度各部所長ヨリ知事ノ裁定ヲ得テ後チ地方稅物品會計主任ヲシテ執行セシムヘシ

但監獄ニ於ケル工業素品及製造品ハ此限ニアラス

第十七條 經常所用ノ物品ハ一月若クハ數月ノ所要高ヲ豫定シ一回若クハ數回ニ取纏メ購入スルコトヲ得

第十八條 物品ノ購入賣拂ハ廣ク競争方法ヲ用ユルモノトス

但左ノ各項ニ該當スルモノハ之ヲ例外トス

專賣特許ヲ受ケタル物品

競争ニ付スヘカラサル特別ノ性質ヲ有スル物品

特別ノ職工又ハ其製造所ニ非ラサレハ得ヘカラサル物品

非常ニ際シ又ハ至急ヲ要シ競争ニ附ス暇ナキトキ

土地偏僻又ハ購賣品僅少ニシテ競争ノ効ナキトキ

第十九條 特種ノ契約アルモノヲ除ク外購入シタル物品ノ代價ハ現品領收ノ上之ヲ支拂

ヒ賣却シタル物品ハ代價領收ノ上之ヲ交付スヘシ

第二十條 地方稅物品會計主任ハ物品ノ出納ヲ整理スル爲メ左ノ簿冊ヲ設備シ出納ノ都

度記入ヲナスヘシ但本文ノ外其樞要ニ隨ヒ補助簿ヲ設クルハ各部所ノ便宜ニ任ス

物品臺帳 第一様式

本帳ハ物品ノ履歴現在高亡失毀損等ヲ明ニスル爲メ設備スルモノニシテ之ヲ第二條ニ

掲クル種類ニ大別シ尙各品目ニ分チ以テ諸帳ヨリ騰載スルモノトス

物品受渡帳 第二様式

本帳ハ物品ノ受渡ヲ明ニスルモノニシテ受渡ノ二部ニ大別シ尙種類品目ニ小別スル

前項ニ同シ

物品購入賣拂修理帳 第三様式

本帳ハ物品ノ賣買修繕等ヲ明ニスルモノニシテ購入賣拂修理ノ三部ニ大別シ尙種類品

目ニ小別スル前項ニ同シ

第二十一條 部所長ハ毎年度四月中前一ケ年間本規則ニヨリ出納シタル物品ヲ統計セシ

左ノ計算書ヲ調製シ知事ヘ申報スヘシ

物品受拂計算表 第四様式

第二十二條 地方稅物品會計主任ハ常ニ物品臺帳ト現在品ノ照合ヲナスヘシ

第二十三條 物品ハ總テ符號ヲ付シ帳簿ヘ記入スベシ符號ヲ付シ雜キ物品ハ其形容品質

等ヲ詳記シ照合ニ便ナラシムヘシ

第二十四條 地方稅物品會計主任更迭ノ際ハ必ス帳簿ト現在品ヲ照合シ其受渡ヲ明瞭ナラシムヘシ若シ該主任自身ニ取扱難キ場合ニ於テハ各部所長他ノ職員ニ命シ之ヲ取扱ハシムヘシ

第四章 檢査

第二十五條 各所ノ物品ハ毎年一回檢査員ヲ派出シ之カ出納ノ實況保管ノ方法ヲ檢査セシムヘシ但時宜ニヨリ臨時檢査員ヲ派出シ本條ノ檢査ヲ行フコトアルヘシ

第二十六條 知事ハ前條ノ檢査ヲ了センメタル後チ毎年度ニ對シ出納決算ノ認可書ヲ交付スヘシ

附則

第二十七條 本規則施行ニ關スル細則ハ各部所長之ヲ定メ明治二十三年三月三十一日迄ニ知事ノ認可ヲ受クヘシ

第二十八條 本規則ハ明治二十三年四月一日ヨリ施行ス

第二十九條 従前ノ令達等本規則ニ抵觸スルモノハ施行ノ日ヨリ廢止ス

(帳簿式及諸表式略之)

○三重縣訓令甲第二十號 二十三年三月十四日 郡市役所 町村役場

衆議院議員撰舉法第二十條ニヨリ直接國稅納額ノ証狀ヲ請求スルモノアルトキハ左ノ書式ニヨリ調製下付スヘシ

直接國稅納額証狀

	何郡市何町村大字何々番屋敷	
納稅人	何	某
一金何程	明治何年何月ヨリ引續納ムル地租年額	
但内金何程ハ質取人何某ニ於テ納付ス		
一金何程	明治何年分所得稅納額	
但前戶主某ニ於テ納付ス		
一金何程	明治何年分所得稅納額	
一、、、	、、、、、、、、、	

右衆議員撰擧法第二十條ニヨリ證明ス
明治何年何月何日 何市長又ハ何郡何町村長何某印

○三重縣訓令甲第二十二號 二十三年三月二十日 郡役所 警察署 分署 市役所 町村役場

第三回内國勸業博覽會縱覽ノ爲メ同會副總裁ヨリ發シタル招待券ヲ持參本邦へ渡來ノ外國人へハ本年三月十五日ヨリ同九月三十日ヲ限リ特ニ帝國全管内旅行差許シ特別旅行免狀附與相成候旨外務大臣ヨリ達セラレ候條該免狀所持ノ外國人ハ管内差支ナク旅行スヘシ

○三重縣訓令甲第二十三號 二十三年三月二十日 市役所 町村役場

本年(二月)法律第十一號ニ依リ繰越承認ヲ請クヘキ都合有之候條二十二年十二月ヨリ本年三月迄市町村交付金請求書ハ來ル四月二日限リ收稅部出張所へ差出スヘシ

○三重縣訓令甲第二十四號 二十三年三月二十日 郡市役所 警察署 同分署 監獄 縣立學校 病院 明野勸農場

明治二十二年(十月)本縣訓令第九十六號里程表中左ノ通り改正ス

三 重 郡	
町 村 名	菟野分署迄ノ距離
四 日 市 町	三三二

○三重縣訓令甲第二十五號 二十三年三月二十日 郡市役所 町村役場

埼玉縣比企郡菅谷村役場本年二月廿五日及同縣南埼玉郡河合村役場本月十一日火災ニ罹リ書類悉皆燒失ニ付該役場ニ對シ照會中ノ事件ニシテ應答未済ノモノハ更ニ照會スヘシ

○三重縣訓令甲第二十六號 二十三年三月二十五日 郡役所 警察署 同分署 直稅分署 問稅分署

大藏省主管諸收入金取扱手續別冊ノ通相定明治二十三年四月一日ヨリ施行ス

但從前令達中本文ニ抵觸ノ分ハ施行ノ日ヨリ廢止ス

(別冊)

歲入金取扱手續

第一條 諸收入金(租稅ヲ除ク)徵收ハ明治廿二年大藏省訓令第六十六號諸收入收納取扱

順序ニ照準總テ此手續ニ依リ取扱フモノトス
 第二條 諸收入金ノ内郡役所警察署警察分署直稅分署關稅分署ニ收納事務ヲ委任スル科
 目左ノ如シ

歳入經常部

款	項	目
免許及手数料		
手数料		
官業及官有財産收入	官有物貸下料	地所貸下料
		(各郡役所)
		土地臺帳謄本手数料
		(各直稅分署)

款	項	目
官有物拂下代		
	歳入臨時部	
		警察官吏拾得金
		此月ハ二十三年度ト臨時部ニ編入アリシニ依リ廿四年度分以降歳入經常部トス
	雜入	問稅國稅犯則者處分費辦納金
		(各間稅分署)
		國稅滯納處分費辦納金
		(各直稅分署)
		違約金
		(各間稅分署)
	辨償金	沒收金
		(各警察署)
		(各間稅分署)
		罰金及科料
		(各間稅分署)
		徵罰及沒收金

物品拂下代	物品拂下代 (各警察署)
-------	--------------

第三條 各郡長警察署長同分署長直稅分署長間稅分署長ニ於テ第二條ノ諸收入ヲ査定シ各納人ニ對シ明治廿二年大藏省訓令第六十六號附屬書式ノ納入告知書ヲ發シ各納人ヲシテ現金ヲ金庫ニ納付セシムヘシ(廿四年訓令甲第廿九號ヲ以テ點ノ分改正)

但警察署ニ於テ沒收金等ノ如キ不得止モノハ現金ヲ收入官吏ニ即納セシムルヲ得此場合ニ於テハ納入告知書ヲ發セサルモ妨ケナシ又直稅分署間稅分署ニ於テ土地臺帳簿本手數料ハ明治廿二年大藏省令第五十四號ニ依リ國稅滯納處分費辨納金ハ明治廿三年大藏省令第一號間稅國稅犯則者ノ罰金料及全處分費辨納金ハ明治廿三年法律第八十六號間稅國稅犯則者處分法ニ依リ納付セシムヘシ(廿三年訓令甲第五十號九號ヲ以テ點ノ分追加)及二十四年訓令甲第廿九號ノ分追加

第四條 各郡長警察署長同分署直稅分署間稅分署長ニ於テハ第三條ニ依リ納入告知書ヲ發シタルモノト發セサルモノトノ區分ヲナシ半ヶ月毎ニ別紙第一號書式ノ調定濟報告書ヲ調製シ毎月十六日(一日ヨリ十五日迄ノ分)及翌月一日(前月十六日ヨリ廿一日マテノ分)ニ縣廳ニ報告スヘシ

但調定濟額無之片ハ其旨本條日限ニ報告スヘシ(廿四年訓令甲第廿九號以テ書追加)

第五條 第三條ノ納入告知書ハ收入官吏ニ送付シ收入官吏ヲシテ納人ニ交付セシムヘシ

第六條 收入官吏ハ納入告知書ノ送附ヲ受クルトキハ明治廿二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿調定濟ノ欄ニ其金額ヲ登記シ納人告知書ハ直ニ納人ニ送附スヘシ

但第三條但書ノ場合ニ於テハ其領收スヘキ金額ノ確定セシトキ收入簿調定濟ノ欄ニ其金額ヲ登記スヘシ

第七條 納入告知書ヲ發スルモノハ都テ納入ヲシテ金庫ニ納入セシメ第三條但書ニ依リ現金ヲ收納セシムルトキハ收入官吏ヲシテ明治二十二年大藏省令第十一號第二號書式ノ領收証ヲ發セシムヘシ

第八條 納入ヲシテ現金ヲ金庫ニ納付セシメタルトキハ收入官吏ハ會計規則第二十九條ニ依リ金庫ノ發シタル領收証ヲ檢シ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿ニ收入濟ノ記入ヲナシ領收証書式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收証ヲ納入ニ返付スヘシ

第九條 第三條但書ニ依リ收入官吏現金ヲ領收シタルトキハ明治廿二年大藏省令第十一號第十八號甲書式現金出納簿及同第十四號書式收入簿ニ收入濟ノ記入ヲナン同令第三號書式ノ現金拂込ノ書ヲ製シ明治廿二年大藏省令第十三號出納官吏現金取扱規則第十五條若クハ第十六條ノ期限ニ之レヲ金庫ニ送付スヘシ (廿三年訓令甲第四十一號ヲ以本文改訂)

第十條 收入官吏其拂込書ニ對シテ金庫ヨリ其領收証ヲ得タル片ハ三日以内ニ月末日ノ分ハ翌月一日ニ郡長警察署長同分署長直稅間稅分署長ニ差出スヘシ郡長警察署長分同署長直稅、間稅分署長ニ於テハ其領收証ヲ檢收入檢定簿ヲ備ヘテ之ニ登記收シ領收証式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收証ハ收入官吏ニ返付スヘシ

第十一條 郡長警察署長直稅分署長間稅分署長ニ於テ前條收入官吏ノ送付シタル領收証ヲ檢スル片ハ其檢定報告書(第十號書式)ヲ製シ翌月五日迄ニ之ヲ縣廳ニ送附スヘシ (廿四年訓令甲第四十八號ヲ以追加)

第十二條 收入官吏ニ於テハ明治廿二年大藏省令第十一號第四條書式ノ毎月收入報告書ヲ製シ左ノ書類ヲ添ヘ翌月四日迄ニ之ヲ其郡(署)長ニ差出スヘシ (廿四年訓令甲第四十八號ヲ以)

第十三條 郡長警察署長直稅分署長間稅分署長ニ於テ前條報告書ヲ受タル片ハ之ヲ毎月五日限縣廳ヘ送附スヘシ (廿四年訓令甲第四十八號ヲ以追加)

第十四條 第二條外ノ歳入ハ總テ納期日前當廳ヨリ納入告知書ヲ所屬郡役所迄送付スルニ付郡役所ニ於テハ之ヲ交付スヘシ

第十五條 但津市内ニ係ル納入告知書ハ縣廳ヨリ直チニ交付ス (廿三年訓令甲第九十四號ヲ以改訂削除) 前條納入告知書ニハ明治廿三年(十月)大藏省訓令第三百三十四條ニ依リ納入所

在地ノ支金庫へ爲換納ヲナシ得ヘキ旨付箋送付セシムルニ付納人ヲシテ現金ヲ其支金庫へ爲換納ヲナサシメ該爲換納金領收証ト納人告知書ト共ニ之ヲ差出サセ監査簿へ納入濟ノ記入ヲナシ直ニ津本金庫へ回送スヘシ津本金庫ニ於テ本人ノ請求ニ依リ別符附ノ領收証ヲ直ニ當廳へ差出スルハ收入官吏檢印切斷ノ上其領收証ヲ再ヒ送付セシムヘキニ付之ヲ納人ニ下附スヘシ但本條爲換納ヲナスハ納人告知書ニ指定ノ期日ニ津本金庫へ回送シ得ヘキ日限ヲ見計ヒ爲換納ヲナサシムヘシ(廿三年訓令甲第八十六號ヲ以テ分削除)

但後日調査ノ爲メ納人告知書番號年月日及納入名等適宜帳簿ヲ設ケ經由ノ都度書留置クヘシ(廿三年訓令甲第九十四號追加)

第十六條 郡長警察署長同分署長直稅・間稅分署長ニ於テハ諸收入調定元帳(別紙第六條書式)收入檢定簿(別紙第七號書式)官地貸下料人別簿收別紙第八號書式收入未濟金缺損金過誤納拂戻金整理簿其他收入事務取扱上必用ノ帳簿(書式便宜)ヲ設備スヘシ

第十七條 歳入金過誤納ヲ發見シ下戻シヲ要スルハ國庫費証書調理順序ニ依リ本人ノ請求書ヲ徴シ之レニ別紙第九號ノ下戻計算書ヲ添ヘ縣廳へ請求スヘシ(廿四年訓令甲以圖點ノ)

第十八條 第十二條ノ收入報告書ハ本月分ニ異動ナク單ニ前月迄累計額ノミニ係ルハ提出ニ及ハス其旨郡(署)長ヲ經由報告スヘシ(廿四年訓令甲第四十八號ヲ以追加)

(第壹號書式)ノ甲

官地貸下料金納入調定額報告

三重縣主管

一金 何 程

自何月何日 至何日 告知書發行高

内

金 何 程

何郡何町大字何(地所々在地ノ)分何通

金 何 程

何郡何村大字何(町名ヲ掲ク)分何通

金、

右納入金額調定候條此段報告候也

年月日

郡長 姓名 印

三重縣知事宛

(第壹號書式)ノ乙

何年度諸收入金額調定額報告

三重縣主管

一金 何程

自何月何日 納入調定高
至同 何日

內

金 何程

訴訟用印紙料納入告知書何通

金 何程

登記印紙料全 何通

金 何程

土地臺帳原本手數料同 何通

金 何程

違約金同 何通

金 何程

國稅滯納處分費辨納金

右納入金額調定候條此段報告候也

收稅部何地出張所長

年月日

收稅屬 姓名 印

三重縣知事宛

(第壹號書式)ノ丙

何年度諸收入納入金額調定額報告

三重縣主管

一金 何程

自何月何日 納入調定高
至何月何日

內

金 何程

物品拂下代納人告知書何通

金何程
金何程

沒收金 但現金收入
警察官拾得金 但現金收入

右納入金額調定候條此段報告候也

何警察署長

年月日

三重縣知事宛

官姓名印

(第貳號書式)

納入告知書金額納期日細別表

金額	科目	告知書日付	納期日	告知書番號
一五〇〇	地所貸下料	何月何日	何月何日	一
五〇〇〇	何々印紙料	、	、	二
〇一五〇	物品拂下代	、	、	三

一〇〇〇

(一科目毎ニ順テ逐テ記載スヘシ)

四

七五六〇

右之通候也

何郡何署何所

年月日

收入官吏氏名印

(第三號書式)

納期日後未納收入事由明細表

金額	科目	告知書番號	告知書日付	告知書納期	納入月日	事由
〇一五〇	何々何	號	何月何日	何月何日	何月何日	何郡何町何之番ハ納入告知書發付ノ處何々ノ事由ニ依リ納期後收入

右之通相違無之候也

何郡何署何所

年月日

收入官吏氏名印

(第四號書式)ノ甲

何年度官地貸下料徴收取濟人別仕譯書

三重縣主管

何年何月中納入高

一金 何程

地 名 地目 反 別 期 限 何年分料金	住 所 納 人 名
何郡何町村 大字何字何々	何郡何町村 何之誰
田 何反何畝何歩 何々年ヨリ 何々年季	何郡何町村 何之誰
畑	何郡何町村 何之誰
、 、 、 、 、	、 、 、 、 、
、 、 、 、 、	、 、 、 、 、
、 、 、 、 、	、 、 、 、 、
、 、 、 、 、	、 、 、 、 、

右之通候也

何郡役所

年月日

收入官吏氏名印

(第四號書式)ノ乙

何年度何月中手數料徴收取濟人別仕譯書

三重縣主管

訴訟用印紙料

一金 何程

内譯

納 額	國庫へ納入月日	住 所	納 人 姓 名
五〇〇〇	何月何日	何郡市何町村大字何	何之誰
、 、 、 、 、	何月何日	、 、 、 、 、	、 、 、 、 、
、 、 、 、 、	何月何日	、 、 、 、 、	、 、 、 、 、
、 、 、 、 、	何月何日	、 、 、 、 、	、 、 、 、 、

一金 何程

登記印紙料

納		額	國庫へ納入月日	筆	數	納人姓名
内譯		五〇〇〇	何月何日	何郡市何町村大字何	何	何之誰
一金 何程			何月何日	、、、、、、、、、		、、、
内譯				土地臺帳謄本手数料		
納	額	國庫へ納入月日	筆	數	納人姓名	
	二〇〇〇	何月何日	何拾何筆	何	何之誰	
	〇一二〇	何月何日	何拾筆	何	何之誰	
合計			何百何拾筆			

(國稅滯納處分費辨納金及違約金モ本文印紙料ノ例ニ依リ記載スヘシ)

右之通候也

年月日

收稅部何地出張所

收入官吏氏名印

(第四號書)ノ丙

何年度何々金(目毎ニ調製スヘシ)徵收濟人別仕譯書

三重縣主管

一金 何程

何月中納入高

内譯

納	額	國庫へ納入月日	細目	納人姓名
	〇一五〇	何月何日	何々拂下地或ハ何々沒收金	何之誰
		、、、、、	、、、、、	、、、

明治二十三年三月 訓令

七十四

右之通候也

何署

収入官吏氏名印

(第五號書)

歳入金徴收監査簿

▲印ハ朱

年月日

進達年月日	處分上申或ハ	科 目	金 員	納入告知書番號	納期日	納入住所姓名
何年何月何日	何年何月何日	地所拂下代		第何年何月何日	何月何日	何郡何村大字何
何年何月何日	何年何月何日	物品拂下代		、、、、、	、、、、、	、、、、、
		(以下之ニ準ス)				

▲金庫ノ領收証印ヲ得テ差出セシトキ其納入日附ヲ記入ス

(第六號書式)

何年度諸收入調定元帳

納 額	告知書番號	日 附	納 期	項 目	節	住 所	姓 名
▲割印 一五〇〇	一	四月一日	四月十日	官有物地所貸	田	何郡何町村	何之誰
▲割印 〇五〇〇	二	同	同	貸下料	何郡何町村	何郡何町村	何之誰
▲納入告知書ト割印				手数料			
				印紙料			
▲金庫へ納入済ノ月日ヲ記入ス							

(第七號書式)

現金收入檢定簿

○ハ朱(二十三年訓令甲第四十一號ヲ以テ第七號書式改正)

明治二十三年三月 訓令

七十五

郡署印所	金座へ納入月日	金額	拂込領收証番號	款項	目
○	何月何日	〇五〇〇	一	號	
○	、、、、	一〇〇〇	二	號	

(第八號書式)
官地貸下料別簿

何年何月何日處分上申
或ハ許可

何年何月ヨリ何年迄何々年季

田何反何畝歩

何郡何町村大字何字何々

一金 何程

何之 誰

明治何年分	金	同何年分	金
-------	---	------	---

(第九號書式)

何年度何々目ヲ揭ク 過誤納金下戻請求書

一金 何程

仕拂場所何地本金庫(囊*納入ノ金庫)ヲ掲ク

内譯

金 何程

何郡何町村大字何 何ノ 誰納分

但何年何月何日納入金何月中納入報告書ノ内何年何月返地ニ依リ月割料金過納ノ分

金 何程

、、、、、、、、

同何年分	同何年分	同何年分	同何年分
------	------	------	------

但何年何月何日納入金何月中收入濟報告書ノ内何々ノ事由ニ依リ誤納ノ分
右何年度歳入金ノ内前書ノ通過(誤)納相成候條御下辰相成度此段上申候也

何郡何署何所長

年月日

官 姓 名 印

三重縣知事宛

(第十號貳) 何年何月中現金收入檢定報告書

合 計	金 額	拂込領收証 番 號	款	項	目

右檢定候條此段報告候也

年月日

何郡(署)長
官 姓 名

三重縣知事宛

○三重縣訓令甲第二十七號 廿三年三月二十五日

郡 役 所

文部省主管歳入金取扱方被相達候ニ付右ノ内小學校授業生學力試驗手数料同免許狀手数料
料收納方委任候條本年四月一日以降左ノ手續ニ依リ取扱フヘン

第一項 文部省歳入金收納方ハ明治二十三年(三月)本縣訓令甲第二十六號達大藏省

主管諸收入金取扱手續ニ準スヘン

第二項 第一項ノ科目左ノ如シ

但本條ノ内津市ニ屬スル授業生手数料及教科用圖書檢定手数料其他教員ニ係ルモ
ノハ總テ本廳ニ於テ收入方取扱フモノトス

歳入經常部

款	項	目
免許及手数料	手数料	
		學校教員學力試驗手数料 (各郡役所) 授業生ニ係ル
		分學校教員免許 (全上)
		狀授與手数料 (全上)

第三項 納入告知書ニ所管廳(文部省ヲ云フ)ト取扱廳トヲ記入スヘシ

第四項 調定濟報告書及收入官吏ノ毎月收入報告其他附屬書類トモ大藏省主管ノ分

ト各別ニ調製差出ヘシ

○三重縣訓令甲第二十八號 二十三年三月二十五日

警察署 同分署

司法省所管歳入金取扱順序被相定候ニ付其收納方委任候條本年四月一日以降左ノ手續ニ依リ取扱フヘシ

但從前ノ令達中本文ニ抵觸ノ分ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

第一項 司法省所管歳入金收納方ハ明治二十三年三月本縣訓令甲第二十六號達大藏省

主管諸收入金取扱手續ニ準スヘシ

第二項 第一項ノ科目ハ左ノ如シ

歳入經常部	
款	項
雜收入	目
	懲罰及沒收金
	罰金及科料 (違警罪ニ係ル分)
	沒收金 (同上)

第三項 納入告知書ニ所管廳(司法省ヲ云フ)ト取扱廳トヲ記入スヘシ

第四項 調定濟報告及收入官吏ノ毎月收入報告書其他附屬書類トモ大藏省主管ノ分ト各別ニ調製差出ヘシ

○三重縣訓令甲第二十九號 二十三年三月二十五日 郡市役所 町村役場

衆議院議員選舉人名簿調製後異動取扱手續左ノ通相定ム

衆議院議員選舉人名簿調製後異動取扱手續

第一條 名簿調製後投票所管理ノ市町村長ニ於テ選舉人中其資格ヲ失ヒ又ハ選舉權ヲ行フコトヲ得サル事故ヲ生シ若クハ其事故ノ解除セシムルモノアルコトヲ認ムルハ直ニ選舉長ニ報告スヘシ

第二條 選舉長前條ノ報告ヲ受ケタルハ事實ヲ精査シ資格ヲ失ヒタルモノハ其人名ヲ削除シ選舉權ヲ行フコトヲ得サル事故ノ生シタルモノハ其旨ヲ付箋シ其事故ノ解除セシムルモノハ付箋ヲ除却シ本人所在地ノ町村長ニ通知スヘシ
但選舉長自カラ發見シタル場合モ亦同シ

第三條 名簿縦覽期(五月五日)以後前條ニヨリ人名ヲ削除シタルハ選舉區内ニ告示スヘシ

第四條 名簿確定以後ハ資格ヲ失フモノアルモ其人名ヲ削除セス其旨ヲ付箋スルニ止ムヘシ
但選舉法第廿九條但書ノ場合ハ此限ニアラス

第五條 名簿調製後投票所管理ノ市町村長ニ於テ選舉法第十八條第二項ノ記載ニ誤リアルコトヲ發見シタルハ直ニ選舉長ニ報告スヘシ
但名簿調製後選舉人改姓名ヲナストキ亦同シ

第六條 選舉長前條ノ報告ヲ受ケ又ハ名簿縦覽中選舉人ヨリ誤記ノ申立ヲナスモノアルトキハ其事實ヲ精査シ之ヲ訂正シ即時本人所在地ノ市町村長ニ通知スヘシ

第七條 選舉長既ニ副本ヲ知事ニ送致シタル後名簿ニ異動アルトキハ直ニ知事ニ報告スヘシ

○三重縣訓令甲第三十號 二十三年三月廿八日 郡市役所 町村役場
 從來官林產物公賣之節廣告書ノ揭示開札場ノ借受等其都度大林區署ヨリ郡市役所又ハ町
 村役場へ照會致來候處双方ノ手數不少ニ付相懸シ爾來所轄小林區署派出所員等ヨリ直ニ
 揭示書ヲ送付シ又ハ開札ノ爲役場借受ノ義及協議度旨申越候條右等ノ場合ニハ可成便宜
 フ與へ候様取計フヘシ

○三重縣訓令甲第三十一號 二十三年三月廿八日

郡役所 警察署 監獄
 縣立學校 病院 明野勸農場

地方費文具支給規則左之通相定ム

地方費文具支給規則

第一條 文具ハ現品ヲ給セス總テ料金ヲ以テ支給ス
 但諸般ノ會議場教場試驗場應接場及警察署監獄訊問場外勸巡査戒護ニ從事スル看守
 女監取締押丁等ニ要スル文具ハ定數ヲ定メ現品ヲ貸與若クハ支給ス第二部土木課製
 圖用ノ文典ハ共用品トシテ現品ヲ貸與若クハ支給スルコトヲ得

第二條 此規則ニ於テ文具ト稱スルモノハ左ノ物品ヲ總稱ス

- 筆 墨 朱墨 鉛筆 卷紙 ペン ペン軸 インキ インキ壺 押紙 字消護膜
- 印肉 (檢印用) 硯箱 硯石 小刀 錐 鋏 水入 糊壺 海綿「簿記用」 文鎮
- 定木 尺度 肉池「檢印用」 鍍金及留針 烏口 コンパス プラツシユ「机拂用」
- 紙披 火熨斗

第三條 左記ノ文具ハ事務上必要ト認ムルトキハ共用品トシテ之ヲ備置隨時貸與スルコ
 トヲ得

- 文鎮 コンパス 烏口 「以上製圖上特種ノモノ」 定木 (雲形定木) 尺度 (比例尺等)
- 尺卷 (版寫) インキ壺 (版用)

第四條 左記ノ文具ハ事務上必要ト認ムルトキハ共用品トシテ支給スルコトヲ得

- 筆墨 (特種ノモノ又ハ標本等大字認用) インキ「複寫版用」

第五條 文具料ヲ分チテ左ノ三等トス但各所ノ情況ニ依リ知事ノ裁定ヲ經テ其金額ヲ減

少スルコトヲ得

- 一等 一ヶ月 金貳拾錢 専ラ簿記記録ニ従事スル者
- 二等 同 金拾五錢 前項ノ外諸般ノ事務ニ従事スル者
- 三等 同 金三錢 物産陳列場雇員ノ類

第六條 文具料ハ三ヶ月分ヲ取纏メ其年六月九月十二月及翌年三月ノ末日支給スヘシ但
休日ニ當ルトキハ順次繰上クルモノトス

第七條 新任轉任非職廢官退官及死亡ノトキハ常月分ノ文具料ハ其月十五日前後ノ區分
ヲ以テ其全額又ハ半額ヲ支給ス

第八條 非職廢官退官者事務引繼ノ爲メ特ニ命ヲ受テ公務ニ従事スルトキハ其間尙從前
ノ文具料ヲ支給ス

第九條 一ケ月中十五日以上引繼キ公務ニ従事セサルトキハ常月分文具料ノ半額ヲ支給
シ一ケ月間引繼キ公務ニ従事セサルトキハ之ヲ支給セス

第十條 第五條ノ等級ヲ異ニスル事務ヲ兼務シ又ハ其事務ニ轉シタルトキハ第七條ノ例
ニ依リ常月分ノ文具料ハ金額ノ多キ方ヲ支給ス

第十一條 枚數當リヲ以テ料金ヲ支給スル筆工雇ノ類ハ文具並文具料ヲ支給セス
附 則

第十二條 本則施行前ニ於テ已ニ買入タル物品及從來貸渡シタル物品ハ特ニ本人ノ望ニ
ヨリ相當代價ヲ以テ拂下クルモ妨ケナシ

第十三條 明治廿年五月訓令第六四五號ハ本年施行ノ日ヨリ廢止ス
○三重縣訓令甲第三十二號 二十三年三月二十八日 郡役所 縣立學校
病 院 明野勸農場

地方稅會計條例第四十四條ニ依リ差出スヘキ財産統計表式別紙ノ通改正ス

(別紙) 凡 例

一 地所ハ買上ノ金額ヲ記載スヘシ若シ其價格ナキトキハ近傍類地ノ價格ヲ記載スヘシ
一 建造物ハ買上ケ又ハ新營ノ價格ヲ記載シ爾後建造ニ係ルモノハ其費額又取毀チノ爲メ

減却ニ係ルモノハ其見積價格ヲ記載シ漸次修補ニ係ル費用ハ加算セサルモノトス
 一 建具敷物ハ新調代價ヲ記載シ修繕ノ費用ハ前項ニ同シ
 一 一々年中増築又ハ減却無之時ハ其旨報告ヲ要ス

他方稅經濟ニ屬スル某所管理財産統計書

一金

明治廿三年三月三十一日現在高

内譯

地所ノ部		地種	坪	價	格	事	由
官有地第何種	何千何百坪	金若干	若干	同	同	明治何年同何年何々民有地或ハ何々買入何々敷地トス	
何々	何々	金	・	同	同		
小計	何々	金					

建造物ノ部

名	稱	個	所	延長間數	坪	價	格	事	由
	廳舍	何々	所	何十坪	金若干	同	同	明治何年建築落成ス	
表	門	何々	所	何坪	金	同	同		
土	藏	何々	所	何坪	金	同	同		
物	置	何々	所	何坪	金	同	同		
坂	塀	何々	所	延何十何間	金	同	同		
小	計	何々	何々	何十何間	金				
建具敷物ノ部									
名	稱	個	數	價	格	事	由		
障	子	何	本	金		同			
板	戸	何	本	金		明治何年新調ノ分			

第三十七條中工業元仕入金ノ下(病院ノ藥品購入金)ノ八字ヲ削ル

第四十條中郡役所ノ下(戸長役場)並諸經費ノ下(及勸農委員長)ノ十字ヲ削ル

第四十一條中但郡役所ノ下(戸長役場ニ係ルモノハ郡役所)ノ十三字ヲ削ル

第四十四條 地方税經濟ニ係ル土地建物ハ本年四月一日現在ニ依リ其主掌ノ各課各所ニ

於テ其數量價格ヲ調査シ其種類ヲ區分シタル計表ヲ調製シ同月中知事ニ申報シ其後増

減ニ係ルモノハ每一ヶ年分取纏メ同四月十五日限申報スヘシ

○三重縣訓令甲第三十四號 二十三年四月四日 郡市役所 町村役場

福島縣下東白川郡宮本村役場去ル三月八日類焼ノ際書類悉皆焼失セシ趣ニ付同役場ニ對

シ照會ノ件ニシテ未タ回答ヲ得サルモノハ更ニ照會スヘシ

○三重縣訓令甲第三十五號 二十三年四月四日

本年三月大藏省訓令第二十九號ヲ以テ國税賦課計算書調製手續ヲ定メラレシニ依リ所得

税及菓子製造税ハ該手續並別紙様式ニ倣ヒ調製シ毎年四月三十日限リ差出スヘシ

但様式ハ收税部ヨリ送付ス

○三重縣訓令甲第三十六號 二十三年四月四日 郡市役所 町村役場

長野縣上伊那郡箕輪村役場本年三月十一日火災ニ罹リ書類悉皆焼失ノ趣ニ付右役場ニ對

シ照會中ノ事件ニシテ應答未済ノ分ハ更ニ照會スヘシ

○三重縣訓令甲第三十七號 二十三年四月八日 郡役所 警察署

國庫費証書整理順序別冊ノ通相定ム 警察分署 町村役場

國庫費証書整理順序

國庫費証書整理訓序

第一章 總則

明治二十三年四月 訓令

九十三

第一條 凡國庫費ニシテ本縣ニ於テ仕拂命令ヲ發行スヘキ金員ニ對スル証憑書類ハ此順序ニ據リ調製セシムヘシ

第二條 債主又タ其代理人ニ於テ金員ノ支出ヲ請求セントスルトキハ書式ノ如ク目若クハ節ニ區分シタル仕譯書ヲ調製シ差出サシムヘシ尙証書ノ内譯ハ本文仕譯書ト同一ノ書面ヲ作り請求ノ際同時ニ差出サシムヘシ

俸給諸給(旅費ヲ除ク)恩賞諸祿又ハ拂切金若クハ郵便稅等ノ仕譯書ハ前項ニ準シ各撥任ノ官吏ニ於テ調製スヘシ

第三條 証憑書類ニ付屬スヘキ証明書履歷書契約書理由書認許書決議書精算書又ハ綠替拂ニ係ル正當領收証書等ハ渾テ前項ニ準シ調製シ差出サシムヘシ

第四條 証憑書類ニ捺載スル印章ハ其職務上ニ係ルモノハ官印又ハ職印其他ハ實印捺印ニ限ル若シ印章ナキモノハ花押又ハ捺印ヲ以テ代用スルヲ得ルト雖トモ其場合ニ於テハ氏名ノ次項ニ其事由ヲ詳記セシムヘシ

第二章 仕譯書

第五條 俸給其他給與ニ屬スル仕譯書ハ任免黜陟及欠勤等ノ事故ニ依リ給額ニ異動ヲ生シタル片ハ其事由并ニ年月日ヲ付記スヘシ

第六條 退官一時賜金及奏判任官新任ノ片ハ其履歷書轉任昇等ノ節ハ各其前官等初叙ノ年月日ヲ掲記シタル書面ヲ添付スヘシ

第七條 諸手當其他賞與贈與慰勞金等ニ屬スル事項ニシテ規定ノ給額アルモノハ仕譯書ニ其事由ヲ付記シ規定ノ給額ナキモノ其事由ヲ確認シ得ヘキ命令官ノ決議書ヲ添付スヘシ

第八條 内國旅費ノ仕譯書ニハ其用務及旅行日數發着經過又ハ執務地宿泊場所年月日往復里程(實費ハ里程ニ換フルニ其事由)等ヲ記載スヘシ

途中雪間又ハ川留等ニテ滞在セシ片ハ其地市町村長ノ証明書病氣ハ醫師ノ診斷書實費拂ハ正當領收証書宿泊ハ其証據トナルヘキ書類ヲ添付スヘシ

迂路ヲ經テ旅行セシモノ又ハ病氣滯在其他ノ事故ニ依リ公務外日數ヲ要シタル片若クハ旅費ノ實費拂ヲナシタル片ハ當該上官ノ認許書ヲ添付スヘシ

第九條 徵兵旅費ノ仕譯書ハ年月日發着地名里程滞在日數及實費車駕賃等ヲ詳記スヘシ
實費拂ニ係ルモノハ其正當領收證書ヲ添付スヘシ若シ正當領收證書ヲ得難キ事由アル片又ハ車駕賃ヲ要セシ片ハ市町村長ノ證明書ヲ添付スヘシ

第十條 概算支出ニ係ル不足金ノ追給或ハ過剰金ノ戻入若クハ過不足ナキ精算書等ハ其積算ノ全部及曩ニ領收セシ金額ノ對比計算并ニ當初領收セシ年月日ヲ記載スヘシ
本拂ノ違算ニ係ル不足金ノ追給或ハ過剰戻入仕譯書モ亦前項ニ準ス

第十一條 工事既濟部分又ハ物品既納部分ニ對シ完結前ニ代價ノ一部分ヲ仕拂ハントスル片ハ其仕譯書ニ會計規則第六十七條ニ據リ検査官吏ノ作リタル調書ヲ添付スヘシ

第十二條 第十四條ノ但書ニ該當スルモノヲ除クノ外物品購置借入ニ關スルモノハ其仕譯書ニ管轄ノ請負ニ係ルモノハ其仕様精算帳ニ各契約書ヲ添付スヘシ

第十三條 會計規則第八十條第八十一條ニ基キ取結タル工事及物件ノ購買借入ニ關スル競争契約書ニハ左ノ書面ヲ添付スヘシ

- 一 工事若クハ購買借入ニ係ル物件必要ノ理由書
- 二 會計規則第七十四條ニ基キタル公告書
- 三 落札者其工事又ハ物品ノ供給ニ二年以來從事セル證明書
- 四 豫定價格調書
- 五 落札以下三番マテ

第十四條 會計規則書第八十二條ニ基キ取結ヒタル隨意契約書ニハ其隨意契約ニ據リシ理由及工事若クハ物件ノ必要ナル理由ノ説明書并ニ工事又ハ物品供給ニ二年以來從事セル證明書ヲ添付スヘシ但應中恒例ノ需用品又ハ通常ノ工事ニシテ其額五百圓ヲ超エサルモノハ此限ニ非ラス

第十五條 左ノ事項ニ該當スルモノハ主任官吏ニ於テ仕譯書ノ餘白又ハ別紙ニ其事由ヲ

付記スヘシ

- 一 支出期限アルモノ其期ニ先チ又ハ後レテ仕拂若クハ死亡退職等ノ事故ニ據リ支給ヲ止メタルトキハ其事由
- 二 検査上批難ヲ受ケタル事項ニ對シ更正又ハ追給ヲナストキハ其事由
- 三 前金渡概算渡線替拂ノ返納ニ依リ經費ノ定額ニ戻入ル、トキハ其事由
- 四 誤拂過渡若クハ前金渡概算拂線替拂ノ返納ニシテ歳入ニ編入シ又ハ編入スヘキモノアルトキハ其金額及事由
- 五 過年度ニ屬スル經費ヲ支出スルトキハ其所屬年度及事由
- 六 普通ノ仕拂ニ非サルモノ若クハ法律命令及計算ノ基ク處ヲ示サ、レハ明瞭ナラサルモノハ其事由
- 七 物件購買ニ關スルモノハ官有財産簿又ハ物品出納簿ニ登記濟ノ年月日又ハ購買ノ際直チニ消費シ物品出納簿ニ登記セサルモノハ其事由

八 各地各所ニ於テ任用セシモノハ其地名又ハ廳名

第十六條 前條ノ外臨時特殊ニ係ルモノアルトキハ本廳長官ノ命令齊認證書又ハ仕拂命令官ノ決議書等ヲ各主任ニ於テ添付スヘシ

第十七條 官吏出張先ニ於テ使用セシ人足賃又ハ物品代價ヲ線替仕拂ヒタルトキハ其線替金任譯書ニ正當領收證書ヲ添付スヘシ

第十八條 仕譯書ハ前各條ノ外渾テ種類年月日數量價格又ハ任用ノ目的割引等各書式ニ據リ其算出ニ係ル事由ヲ詳悉シ若シ事實復雜ニ涉ルトキハ其理由書ヲ添付スヘシ

第十九條 諸拂戻缺損補填金ハ其拂戻及補填ノ決定ヲ令達アリシ年月日廳中雜費ハ契約ヲ爲シタル年月日ヲ仕譯書ニ記載スヘシ

第三章 証書

第二十條 支出金ニ對スル領收證書ハ債主又ハ其代理人ノ正當領收證書ヲ徴スヘシ

第二十一條 領收證書ニハ仕拂命令ニ記載セル番號ヲ記スヘシ

第二十二條 郵便税又ハ大難破船諸費ノ内地方税連帶支辨金ニ係ルモノ等其他事實正常領收証書ヲ得難キ場合ニ於テ其理由ヲ詳記セル主任官吏ノ仕拂証明書ニ當該上官ノ認印アルモノヲ以テ代用スヘシ

第二十三條 証書ノ字体及印影ハ明了ナルヲ要ス其金員ハ一二十廿卅等ノ數字ヲ用ユルヲ得ス若誤記脱字等ニシテ訂正ヲ要スルトキハ其全項ヲ朱抹シ傍ニ正字ヲ記入シ債主又ハ其代理人氏名ノ下ニ捺載セシモノト同一ノ印章ヲ以テ之ニ押印スヘシ

第二十四條 正當取受人事事故アリ代理人ヲシテ領收セシメントスルトキハ其代理人ニ於テ記名捺印シ其肩書ニ正當受取人ノ住所氏名并ニ代理人ノ住所及代理ヲナセシ事由ヲ記載スヘシ

第四章 編輯

第二十五條 証憑書類ノ編纂ハ原本ヲ用ユヘシ若其原本ヲ用ヒ難キ事故アルトキハ當該官吏ノ保証アル謄本ヲ以テ編纂スヘシ

第二十六條 証憑書類ハ各自ニ分類シ之ニ表紙ヲ付シ科目金員枚數ヲ記載シ一冊若クハ數冊ニ編輯スヘシ

現金前渡概算渡等ノ精算書ニ其月仕拂金ニ係ル証憑書類ヲ編輯セントキハ其金員事由ヲ本書ニ付記スヘシ

第二十七條 概算支出金ノ証憑書類ハ概算渡証書ト精算証書トニ分類シ概算渡証書ハ毎項ニ精算証書ハ各自ニ區分編輯スヘシ

精算証書ニハ當初概算渡ヲナセシ仕拂命令ノ番號ヲ付記スヘシ

概算渡証書ハ科目金員枚數精算証書ハ其科目及精算高戻入追給高并ニ枚數ヲ表紙ニ記載スヘシ

第二十八條 精算額中領收証書未到達ニ屬スルモノハ其金高事由ヲ各自ノ表紙ニ記載シ尙其件名金額ヲ詳記シタル明細書ヲ調製シ毎月仕拂内譯書ニ添付シ差出シ爾後該証書到達ニ從ヒ別ニ之ヲ整理スヘシ

第二十九條 戻入仕譯書ハ其仕拂金同月中ニ係ルモノハ其月本拂証書ニ其前月以前ニ係ルモノハ別冊ニ編輯スヘシ

第三十條 証憑書類ノ一ヶ月限整理スヘキ分ハ其月終ルヲ俟テ之ヲ編輯シ會計主務官ノ檢閲ヲ經テ翌月十五日迄ニ又一ヶ年限整理スヘキ分ハ翌年六月三十日ヲ終ルヲ俟テ編輯シ同上ノ手續ヲ經テ八月三十一日迄ニ下檢査官吏ニ送付スヘシ

第三十一條 會計主務官交替ヲ爲シタルトキハ其在職期限間ニ執行シタル分ニ限リ別ニ之ヲ整理シ前條ノ順序ヲ經テ六十日以内ニ下檢査官吏ニ送付スヘシ

雜 則

第三十二條 証憑書類ノ様式ハ普通ノ類例ヲ示スヲ以テ若シ書式外ニ涉ルモノアルトキハ適宜書式ヲ參酌シ恰當ノ書面ヲ調製セシムヘシ

第三十三條 証憑書類ハ夥多ノ紙數ヲ編輯スヘキモノナルヲ以テ一定ノ區畫ニ據リ綴込ニ必要ナル餘白ヲ存在セシムヘシ

但証書及附屬書ハ半紙又ハ之ト同形ノ用紙ヲ以テ調製スヘシ

第三十四條 本順序ハ明治廿三年四月一日ヨリ履行スヘシ但本順序ニ抵觸スルモノハ同日ヨリ廢止ス

恩賞諸祿ノ部

仕拂命令番號

賞勳
年金
終身年金
任譯書

一金何程

明治何年第何期分

此譯

年	額	支給高	元官職名	住	所	氏	名
金	何程	金	元陸軍々曹(何々)勳何等	何郡(市)町村大字		何	某
金	、	、	、	、	、	、	、

仕拂命令番號

文官
恩給
一時賜金
任譯書

何郡(市)町村大字

仕拂命令番號 陸軍 退職給終身恩給仕譯書 恩給 一金何程 此譯 明治何年第何期分		何 某
事 何日何等ノ處何月 日退官諭旨	由 年 何ヶ年以上奉職	月 員 月俸何ヶ月分 金
年 額 支給高	元官 職名 陸軍歩兵大尉 (何々)	住 所 氏 名
金 何程 金	陸軍 免除給終身恩給仕譯書 恩給 陸軍 兵卒 何郡、 何	何 某
但明治何年月日免役ニテ同何月日ヨリ何月日マテ日割		

陸軍 扶助料寡婦扶助料仕譯書 恩給 陸軍 兵卒故何 某寡婦 何郡(市)町村 大字 何 某		
備考 一 恩給金仕譯書ハ節毎ニ別紙ニ調製スヘシ 二 新ニ他縣ヨリ轉入シ又ハ他縣へ轉出センモノアルトキハ其事由年月日及轉入 出ノ前或ハ後取扱ニ係ル他縣廳名ヲ但書ニスヘシ 三 新ニ支給スルモノハ退職又ハ轉給ノ年月日及事由ヲ但書ニスヘシ 四 死亡又ハ停止ニ據リ支給額ニ異動ヲ生シタル片ハ其事故及年月日ヲ但書ニス ヘシ		
俸給ノ部 知事俸給仕譯書 一金何程		
仕拂命令番號		

此譯		種類及摘要	年月又ハ員數	價格又ハ金額	計金又ハ氏名
知事	何官何等何級俸	明治何年	自何月分至何月分	金 何・程	何 某
（任譯書前項金額其他細目等記載方以下倣之）					
書記官俸給任譯書					
書記官	何官何等何級俸	明治何年	自何月分至何月分	金	何 某
郡長俸給任譯書					
何郡長俸	何等何級	明治何年	自何月分至何月分	金	何 某
何郡長俸	何級	全		金	何 某
判任以下俸給任譯書					
屬 一等何級俸		明治何年	何月分	金	何 某

全 二等		全	何月分	金	何 某
但何々		全	何月分	金	、
全 何等		全	何月分	金	、
備	月給	明治何年	何月分	金	、
全	何月中勤日數何日	日給	金何程	金	、
					何 某

備考

- 一 俸給任譯書ハ官等若クハ給額ノ順次ニ記載シ任免黜陟等ノ事故アルニ非ラサレハ前月ト人名ノ順序ヲ變更スヘカラス
- 二 本廳外ニ在勤スル者ニシテ金員ノ遞送ヲ要スルモノハ別紙ニ調製シ其人名ノ肩書ニ在勤地名ヲ記載スヘシ
- 三 任免黜陟等事故アルトキハ左ノ例ニ準シ但書ヲナスヘシ

何年月日三重縣何官何等ニ命セラレ何日就職
 何官何等ノ處何年月日何官何等(何級俸)ニ命セラレ(轉任)
 何年月日月給金何程備命セラレ同日就職
 何年月日ヨリ病氣引籠ノ處何月日滿何日ニ付半額
 何年月日雇入何日雇解

死亡賜金仕譯書

何官何等故何某奉職中 年俸三分ノ壹 金、
 何月日死亡 (月俸三ヶ月分) 故何某遺族 何某

吊祭料仕譯書

何官故某何年月日何々 何年月日遠 金、
 ノ爲ニ死亡ニ付下賜 何郡(市)町村 何官故何某遺族 何某

徵兵旅費ノ部

仕拂命令番號

徵兵檢丁旅費仕譯書

一金何程

(何某外何名代理)
(何 某 印)

發月日	發地	往返里程	滞在日數	車賃	賃	計	氏名
何月何日	何郡何村	何里何	何日	何	何	金何程	何某
全	全	全	全	金	金	金	何保護人 何某
何月何日	何郡何村	何里	何	金	金	金	何某父(何) 何某
全	全	全	全	金	金	金	、

但何某以下何名何月日何々ニ付何地滞在

仕拂命令番號

徵兵入營旅費仕譯書

一金何程

(何某外何名代理)
(何 某 印)

此譯

發月日	發地	往里	程	及	金員	滞在日數	計	金氏	名
何月何日	何郡何村	何	何	何	何	何	何	何	何
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
何月何日	何郡何村	何	何	何	何	何	何	何	何
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
何月何日	何郡何村	何	何	何	何	何	何	何	何
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

但何月日入營何某以下何名何月日何々ニ付何地滞在

(瀛車瀛船等實費ノ例)

發月日 出發地 陸路 瀛車 瀛船 滞在日數 計 金氏 名

若月日 入營地 陸路 瀛車 瀛船 金員 計 金氏 名

何月何日何郡何村何 何里何 何里何海何里何 何日 何程何 何

全何日何郡何村何 何里何 何里何海何里何 何日 何程何 何

但何某以下何名 自出發地陸路自何地 瀛車自何地 瀛船ニテ旅行何月何日入營 至何地 至何地 至何地

何某以下何名何々ニヨリ何地滞在

備考

一 入營旅費假受金ハ其件名ヲ徵兵入營旅費假受金仕譯書トシ入營旅費ノ書式ニ

仕拂命令番號	
假受金何程	徵兵入營旅費假受金精算書
內 金何程	明治何年月日受取
外 金何程	全 何月日受取
一金何程	假受金過剩戻入高
外 金何程	精 算 高
右精算候也	但内譯別紙仕譯書ノ通
年月日	何某外何名代理
	何 某 印
假受金何程	徵兵入營旅費假受金精算書
外 金何程	明治何年月日受取
一金何程	今般追給受取ヘキ分
	精 算 高

恩賞及救助費ノ部			
以下書式前項ニ同シ			
仕拂命令番號			
木盃製造費任譯書			
何郡(市)町村大字 何 某 印			
一金何程 此譯			
種類及摘要	年月又ハ員數	價格又ハ金額	計金又ハ氏名
第何號 木盃	何 個	一個金、	金、
仕拂命令番號			
賞賜任譯書			
何郡(市)町村大字 何 某			
一金何程			
但明治何年月日何地某家宅ニ何々アルヲ見認メ直ニ賄付何々ニ尽力遂ニ消 止ノタル段殊勝ノ義ニ付爲其實下賜候旨何年月日御達ノ分但何年月第何號 ノ成規ニ據リテ下賜(何々)			

備考			
一 令達ニ據リ賞詞ノ事由ヲ但書ニスヘシ			
二 盜賊捕獲ニ尽力セシモノニシテ拒捕ノ強盜捕獲ノモノハ其事由ヲ記載スヘシ			
仕拂命令番號			
傷瘻扶助料任譯書			
何郡(市)町村大字 何 某			
一金何程 此譯			
摘 要	相當年月日	額	壹石代價
終身一人扶持	自何月	日	扶助米
下賜ノ分	至何月	何日分	米何斗何
		米何合	金何程
		金何程	金何程
仕拂命令番號			
明治何年 自何月 窮民救助米任譯書			
至何月			
(何某外何名代理)			
一金何程			
此譯			
(何 某 印)			

年額	前月下米 壹石代價	救助米	代金	住所氏名
米何石	金何程	米何斗	金何程	郡(市)町村 何某
米、	全	米、	金、	
米、	全	米、	金、	

但明治何年何月日死亡ニ付何月分云々

米、	全	米、	金、	、	、	、
----	---	----	----	---	---	---

但貧困ニノ父母共ニ没シ他ニ保育スヘキ者無之ニ付何年月日ヨリ施與云々

備考

一 救助米任譯書中但書ヲナスヘキハ新ニ施與シ支給止ヲナシ及事故アルトキニ
限ル

二 救助米一日宛ノ分ハ(自何月至何月)ヲ何月分(年額)ヲ日額トシ別紙ニ調製ス
ヘシ

難破船費ノ部

仕拂命令番號	証明書	大難破船諸費
一金何程	証明書	諸給
内	金何程	雜費
外金何程		地方費支辨ノ分

但別紙任譯書ノ通金員正ニ支拂ヒタルニ相違ナント雖該正常領收証書ハ
地方費ト混同併記セルヲ以テ別ニ國庫費而已ニ屬スヘキ証書ハ無之
右証明候也

年 月 日

何郡(市)町村浦役人 何某 印

仕拂命令番號
難破船費諸給任譯書

何郡(市)町村浦役人 何某 印

一金何程 此譯

支出區分	種類	員數	價格	金額
船主ヨリ支辨スヘキ處保安物賣却金不足ニ付國庫費	保安物番人	何月日ヨリ何日迄延何晝夜	何晝夜	金何程
船主荷主ヨリ支辨スヘキ處大難破ニ付國庫費	醫師給料	何度分	一度金、	金、
〃	救助用人足	何人	一人金、	金、
〃	乗組溺死人	何人	一人金、	金、
〃	搜索用人足	何人	一人金、	金、
地方稅ト分合支辨	報知用人足	何地へ何里	一人金、	金、
外金何程地方費	救助人溺死ニ付搜索用人足	書狀持何人	一人金、	金、
外金何程全上		何人	一人金、	金、

但明治何年何月日遭難ニ係ル分

仕拂命令番號

難破船費雜費仕譯書

何郡(市)町村浦役人

何 某 印

一金何程 此譯

支出區分	種類	員數	價格	金額
船主ヨリ支辨スヘキ處保安物賣却金不足ニ付國庫費支出	保安物小屋	何枚	一枚金、	金何程
〃	竹全	何本	一本金、	金、
〃	保安料			金、
船主荷主ヨリ支辨スヘキ處大難破ニ付國庫費支出	但保安物代金何圓ノ何分ニテ支辨シタル不足高	何尺	一尺金、	金、
〃	同	何程	何貼金、	金、
〃	救助用小舟	何艘	一艘金、	金、
〃	佛賃	何人		金、
〃	乗組溺死人	何人		金、
〃	埋葬料吊倍	何個	一個金、	金、
〃	全上	何本	一本金、	金、
〃	早桶棒共	何帖	一帖金、	金、
地方稅連帶支辨金				金、
外金何程地方費				金、
外金何程 同上				金、

種別	難破船事情取調書	但明治何年月日遭難ニ係ル分		
		外金何程 同上	救助人溺死ニ付埋葬費	何々々金、
船主地名人名	何國郡(市)町村何某	薪	何貫目	一貫目
			蠟燭	何斤
船號 船種	何々九日本形何反帆何石積 西洋形帆走船何噸積(漁船何噸積何馬力)	郵便切手	何枚	何錢切手
		但何用何地へ何錢何地へ何錢	何	金、
何郡(市)町村浦役人 何某印				

乘組人	何國郡(市)町村何某外何名
遭難場所	何國郡(市)町村沖合(何港碇泊中)何所拔錨何國何地へ航海中何所沖合
同上年月日	明治何年月日
難破情況	大難破ニシテ船體積荷ヲ併セ悉皆沈没云々
警察費連帶支辨金ノ部	警察費連帶支辨金假受任譯書
仕拂命令番號	三重縣第二部長 官氏名印
旅費ノ部	一金何程
	但明治何年月分警察費連帶支辨金凡積假受高
仕拂命令第	號內國旅費任譯書

明治二十三年四月 訓令

百二十

事由		何々ニ付何地其他何々所へ出張	
假受金	課署名	何部何々課	
内	官姓名	官何等氏 名 印	
一金何程	精 算 高		
此譯	急行ニ付實費車賃証書何通分		
金何程	管内車馬賃路程 何里壹里金何錢		
金何程	管内日當 何日壹日金何錢		
金	現場巡視日當 日壹日金		
金	管外車 賃路程 里壹里金		
金	管外日當 日壹日金		
金	瀛車賃哩數 哩壹哩金		
金	瀛船賃海里數 里壹里金		

年月日	發着宿泊及御用アル地名	管内里程	管内日當	巡視日當	管外里程	管外日當	瀛車哩數	瀛船海里數
明治何年何月何日	縣發着	何里	一日					
自何日	右發着	何里						
至何日	何地滞在		何日					
何日	右發着	急行實費	一日					

(旅行中實費正當領收証書ノ例)

一金何程 証

但何月何日何地ヨリ何地迄里程何里何丁急行人力車賃壹輛分(海上何里渡船賃)(何々) 右正ニ領收候也

何郡(市)町村大字

明治二十三年四月 訓令

百二十一

年 月 日

何 某 印

備考

- 一 旅行中數度ニ分割旅費ヲ請求セントスルトキハ其前旅行票ノ端里數ヲ但書トシ現里程ニ併算記載スヘシ
- 二 旅行票中數度旅行ヲ連掲スルトキハ其區域毎ニ里程ノ合計ヲ記載スヘシ
- 三 同日中ノ里程ニ並旅行ト急行ト相跨ルトキハ其急行里程ヲ扣除セン殘里數ト急行ノ事由ヲ併記スヘシ

(旅費假拂請求ノ例)

旅費假受金仕譯書

一金 何程

此譯

金 何程

金

官 氏 名 印

管内車馬賃路程

全 日 當

現場巡視日當

何里壹里金何程

何日壹日金何程

日壹日金

金

金

金

金

管外車馬賃路程

全 日 當

瀛車賃哩數

瀛船賃海里數

里壹里金

日壹日金

哩壹哩金

里壹里金

合計金何程此七分金本行之通

但何々御用ニ付何郡何地

出張ニ付凡積假受金何月何日ヨリ何日迄何日分

(月額旅費假拂請求ノ例)

旅費假受金仕譯書

一金 何程

此譯

金 何程

官 氏 名 印

何月分月額一ヶ月分

(又ハ何月何日ヨリ何月何日マテ月額分割日數何日分)

此七分金本行之通

但何々檢査トシテ何郡何地

明治二十三年四月 訓令

出張ニ付凡積假受金

(假受金精算ニ際シ不足金追給ノ例)

内國旅費仕譯書

事由 何々ニ付何地巡回

課署名 何々
官姓名 官等氏名印

假受金何程
内金何程
外金何程
一金何程
此譯
金何程
金何程
金何程

明治何年月日受取
明治何年月日受取
今般追給受取ルヘキ分
精算高

管内車馬賃路程 何里壹里金何程
管内日當 日壹日金
現場巡視日當 何日壹日金何程

年月日	發着宿泊及御用アル地名	管内里程	管内日當	巡視日當	管外里程	管外日當	船車哩數	船車哩數
何年何月日	何地發 何地泊 何村何村 巡回	何里		一日				
全何日	何地發 何地着泊 何村巡回			一日				
全何日	何村發 歸着	何里	一日					

管外車馬賃路程 里壹里金
管外日當 日壹日金
船車賃哩數 哩壹哩金
船賃海里數 里壹里金

(假受金過剩アルトキ戻入ノ例)

内國旅費精算書

明治二十三年四月 訓令

事由 何々ニ付何地外何々所へ出張 假受金何程 内金何程 一金何程 此譯 (以下書式前旅行票ニ同シ) (月額旅費假受金精算ノ例) 管内旅費精算仕譯書		課署名 何々 官等氏名印
支憑 號 精算不足追給	官姓名 收税部何出張所又ハ租税検査員 何派出所 官氏名印	明治何年月日請取 過剩ニ付何年月日戻入 精算高

一金何程 外金何程 此譯 假受過剩返納 精算高		月額 一ヶ月分 全分割日數何日分一日金何程
年月日 發着宿泊及御用 ル地名	月額 日數	分割 日數
雜給ノ部 仕拂命令番號 知事交際手當仕譯書 一金何程 此譯 種類及摘要 年月又ハ員數 價格又ハ金額 計金又ハ氏名 知事交際手當何 一ヶ年金何程 金何程 知事何某		

給任(小使)給料仕譯書		給任何日	月中勤日數	月給金何程	金	何	某
全何日	同日	日給金何程	金	、	、	何	某
備考							
一 雇入雇解其他事故アルトキハ但書ニスヘシ							
仕拂命令番號							
人足賃仕譯書							
何郡(市)町村大字							
何 某 印							
一金何程							
此譯							
種類及摘要	年月又ハ員數	價格又ハ金額	計金又ハ氏名				
御用狀持人足何地ヨリ何地マテ	年月日 一人何里	一里金何程	金何程				
(物品運搬人足賃ノ書式ハ左ノ例ニ據ル)							
何品何個御用ニ付何地ヨリ何地マテ運搬	年月日	何里	一人金何程	金	何	程	

何々用備人足		自何月何日	何日	一日金	、	金	、
何々用職工		何人	一人	金	、	金	、
(廳中掃除人足又ハ職工雇賃等ノ書式ハ左ノ例ニ據ル)							
備考							
一 書狀持夫ハ里程ニ據リ賃錢ヲ算出シ若一里未滿ナルトキハ一丁當リノ賃錢ヲ揭クヘシ但一里未滿端里數ノ賃錢ヲ要セサルトキハ其事由ヲ但書ニスヘシ							
仕拂命令番號							
明治何年 自何月 至何月 棄兒養育米仕譯書							
(何某外何名代理)							
何 某 印							
一金何程							
此譯							
年額	前月下米壹石代價	養育米代	金	棄兒氏名	年何月何日生	養育人	
米何斗	金何程	米何斗	金何程	氏名何年何月何日生	同月ニテ何年何月生	地名	何某
、	、	、	、	、	、	、	、
全	全	、	、	、	、	、	、

但明治何年月日何郡(市)町村大字何地ニ於テ拾上ケ(何々)ニ付何年月日ヨリ施與

備考

一 仕譯書中但書付記スヘキハ新ニ施與シ又ハ支給止ノトキニ限リ記入スヘシ

應費ノ部

仕拂命令番號

器具代仕譯書

何郡(市)町村大字

一金何程

何 某 印

此 譯

種類及摘要	年月又ハ員數	價格又ハ金額	計又ハ氏名
何々椅子新調	何 脚	一脚金、	金 何 程
何々時計修繕	一 個		金、
圖書代仕譯書			

何々新聞

自何月 至何月 何ヶ月分

一ヶ月金、

金、

備考

一 新聞紙等休刊又ハ代價ノ増減アルトキハ左ノ例ニ準シ但書ヲナスヘシ
何月日發行停止何日解停ニ付何月中ハ何枚代金何程尤一々月中何回發兌
金何程ノ割

何月日ヨリ何日迄何枚壹枚金何程同日ヨリ何日迄何枚壹枚金何程ノ割

製本費仕譯書

表紙(何々)何書編
冊用

何 枚

一枚金、

金、

印刷費仕譯書

何々達

何枚モノ何部

一部金、

金、

用紙代仕譯書

仕拂命令番號		美濃判野紙	何帖	一帖金、 金、 、
		筆墨印肉類代仕譯書		
		何々水筆	何本	一本金、 、 金、 、 、
仕拂命令番號		文具料仕譯書		
		一金何程	此譯	(官何某外何名代理及身分共) (何 某 印)
種類及摘要	年月又ハ員數	價格又ハ金額	計金又ハ氏名	
文具料何等	自何月分 至何月分	金、 、	官 何 某	
備考 一 任免等事故アルトキハ左ノ例ニ據リ但書ヲナスヘシ 明治何年月日何官命セラレ何日就職				

仕拂命令番號		何年月日ヨリ病氣引籠ノ處何日出勤	
		薪炭油類代仕譯書	
炭(何々)	何貫目	一貫目	金、 、 金、 、
		雜用品代仕譯書	
燧燭	何斤何分	一斤	金、 、 金、 、
仕拂命令番號		郵便電信切手仕譯書	
		何郡(市)町村	何郵便電信局(官何某印)
		一金何程	此譯
種類及摘要	年月又ハ員數	價格又ハ金額	計金又ハ氏名

本廳用郵便切手	何枚	何錢切手	金、
何月中何地出張中使用 用線替拂郵便切手	何枚	何錢切手	金、
運搬用品代仕譯書			
蕙(桐油紙)	何枚	壹枚金、	金、
何々繩	何束	一束金、	金、
寫字料仕譯書			
何々謄寫料	何枚	一枚金、	金、
諸謝金仕譯書			
何々取調方委託ニ付 何々謝金	何年月日達	金何程	何地 何某

家屋其他貸料仕譯書			
何々用ニ付家屋賃料	自何月日何日分 至何月日何日分	一ヶ月(一ヶ月) 金、	金、
廣告料仕譯書			
何々廣告料	自何月日何回 至何月日何回	一行何字詰何行 一回金、	金、
外國人接待費仕譯書			
ハ タ	何斤	一斤金、	金、
赤ブドウ酒	何本	一ダース金、	金、
但何年月日何國人何某接待ノ分 舟車馬雇賃仕譯書			

明治二十三年四月 訓令

百三十六

仕拂命令番號		何月分臨時辨當料仕譯書		(何官何某外何名代理)	
何車燃料	何月日何輛	一輛金、	金、	金、	、
但何々用ニ付何地ヨリ何地迄往復					
雜品費仕譯書					
綴系	何友	百目金、	金、	、	、
運搬費仕譯書					
年月日	發送所	里程	個品數目	量目	運賃
何月日	何所	何里	何個品	何貫目	金、
全	何地某	全	、	、	、
			何々ニ付	何割増	金、
			配達料	事由	配達料其他

仕拂命令番號		何々費線替金仕譯書		(何 某 印)	
一金何程					
此譯					
月日	休日例時出頭	午後八時	午後十二時	徹夜同上	一度代金
何月何日	何日	一	一	〇三〇	員
合計	〇九〇	〇三〇	〇六〇	何官何某	官氏名
(自費線替金請求ノ例)					
但何年月日ヨリ何月日マテ何々ニ付何地出張中何費線替金					
別紙正當領收証書何通分					
(自費線替金正當領收証書ノ例)					
証					

明治二十三年四月 訓令

百三十七

一金何程

何月日御用物何々何程運搬
自何地至何地里程何里
人足何人分一人金何程
(何々)

右正ニ領收候也

年月日

何郡(市)町村大字

氏名印

集治監費ノ部

明治何年何月中囚徒在監費明細表

合計	一人	一人	二人	囚員	前月ヨリ越人員	入監日	出監日	在監延日數	金	員
	○	○	人			廿七日	十五日	六日	金	何程
									廿一日	金

右金額正ニ支拂候也

年月日

典獄氏名印

備考

一當廳會計主務官ニ於テハ典獄ヨリ差出シタル書面ニ據リ更ニ内務省會計主務官宛
ノ明細表ヲ調製スヘシ

囚徒移轉費任譯書

事由 已決囚何某外何名三重縣何地ヨリ東京仮留監へ護送ニ付何地何々ニヨリ
何地何々マテ遞傳途中費

一金何程

何郡(市)町村大字 何某印

此譯

摘要	年月日	地名	種類	員數	一箇當	小計
賄料	何年月日	何地	一酒(晝)	何人	一人金、	金何程
車駕渡船賃	、	自何地 至何地	人力車(船)	何里(、)	一里(一人) 金、	金、
需用費	、		薦	何枚	一枚金、	金、

醫師雇給	、	何	地	囚人某疾病 ニ付診察	何	度	一度金、	金、
繩取雇給	、	至	自何地 何何地		何	里何人	一里金、	金、
不寝番雇給	、	夜	何	地 囚人宿泊 ニ付	何	人	一人金、	金、

神社費ノ部

仕拂命令番號

神宮費任譯書

一金何程

但明治何年何月分神宮費

神宮司

何

某

同上

神宮營繕費任譯書

一金何程

但皇太神宮參道修繕費(何々)別紙精算書ノ通

何郡(市)町村大字

何

某

同上

招魂社費任譯書

一金何程

明治何年月日招魂社例祭ニ付祭祀料及神饌料

招魂社受持神官

何

某

仕拂命令番號

國幣社例祭幣帛料任譯書

一金何程

但明治何年月日何神社例祭ニ付幣帛料該神社へ獻納スヘキ分

參向主任官

氏名

印

仕拂命令番號

何幣社保存費任譯書

一金何程

但明治何年月ヨリ何月マテ何幣社保存費

何々神社宮司

何

某

諸拂戻及欠損補填金ノ部

仕拂命令番號

地租下戻金任譯書

一金何程

何郡(市)町村々長

何

某

此譯

下戻事由

何々ニ據

リ下戻

但何々

既納年月

何年月ヨリ

迄

何郡(市)町

田(畑)

何反歩

種類反別

地

價

地

租

下戻金

金、

金、

金、

金、

金、

金、

金、

仕拂命令番號			
全		何年分	
右明治何年月日大藏大臣令達ノ分		全何村大字山林何畝歩金、金、金、	
何々税下戻金仕譯書			
一金何程		何郡(市)町村大字	
此譯			
下戻事由	既納年月	種類及員數	下戻金
醸造酒腐敗ニ付税金還納下戻	何年分	腐敗酒何石何斗	金何程
人力車税重後誤納ニ付下戻	何年分	人力車 何輛	金、
右明治何年月日大藏大臣令達ノ分			
欲捐補金仕譯書			
一金何程		何郡(市)町 何 某	

備考	
但明治何年月日何地ニテ何々ノ事由ニ據リ何々ニ付欠損金 明治何年月日大藏大臣令達ノ分	
<p>一 地租下戻金ニシテ數筆合併シ地價地租ノ歩合符合セサルモノ又ハ納額ト下戻金ト差引殘下戻ヲナスモノ其他寄過寄不足等算出上過不足ヲ生スル片ハ其事由ヲ附記スヘシ</p> <p>二 地租下戻金仕譯書中地名ハ地所々在地種類ハ變換前ノ原形下戻事由ハ變遷後ノ現狀年月ハ税金既納相當年月ヲ記載スルモノトス</p> <p>三 仕譯書ハ領收人毎ニ別紙ヲ用ユヘシ</p> <p>四 分合筆等ノ下戻金ニシテ反別地價地租ノ記入シ難キモノハ其事由ヲ但書ニスヘシ</p>	
領收証書ノ部	
第 何 號	受 取 人 何郡(市)町村 何 某
何年度仕拂命令第何號	

一金 何程
右領收候也

年月日

何 某 印

(代理人ニ於テ領收スルトキノ記名ノ例)

何某何々ニ付代理
何郡(市)町村大字 何某印

証 明 書

一金 何程

郵便税(何々)

但別紙仕譯書何通分

右正ニ支拂タルニ相違無之ノ處事實證書ヲ得難キモノニ付茲ニ証
明候也

三重縣會計主務(何々)

年月日

氏 名 印

○三重縣訓令甲第三十八號 二十三年四月二十二日 市役所 町村役場

明治二十二年(六月)本縣訓令第七十三號市町村交付金請求手續左ノ通改正ス

市町村交付金請求手續

第一項 市町村交付金ハ左ノ二期ニ分チ之ヲ交付ス

第一期 其年四月ヨリ九月迄

第二期 其年十月ヨリ翌年三月迄

第二項 市町村長ハ左ノ様式ニヨリ交付金仕譯書ヲ調製シ第一期分ハ十月十五日限第二
期分ハ四月十五日限收稅部出張所へ差出スヘシ

市町村交付金仕譯書

(用紙野半紙貳通)

某市又ハ某郡町(村)

一金 何圓

市(町)(村)長 何某印

此 譯

税目	納付期		何圓何錢	事由	計	交付金
	何齊分	前期上分				
所得稅	何圓	何錢	何圓何錢	何々ノ事故ニ由ル		
自家用料酒鑑札料						
菓子製造稅						
合計						

○三重縣訓令甲第三十九號 二十三年四月二十五日

郡市役所 町村役場
地方稅金取扱所

地方稅徵收取扱順序左ノ通改正ス

但書式ハ別ニ之ヲ配付ス

地方稅徵收取扱順序

第一條 地方稅ヲ徵スル爲メ郡長ハ町村長ニ對シ徵收書ヲ市長ハ各納稅者ニ對シ徵收配符ヲ發スル片ハ總テ徵稅臺帳ニ據リ之ヲ整理シ并ニ該臺帳ト割印シ町村長及各納稅者

ニ交付スヘシ

第二條 年稅ニ係ル徵收書ハ納期十五日以前ニ月稅ニ係ルモノハ納期十日以前ニ隨時

市場稅モ之レ包含ス」徵收スルモノハ其都度之ヲ發スヘシ

第三條 徵收書發付ノ後納期以前ニ於テ金額ニ増減ヲ生スル片ハ郡長ハ増額ノ分ニ對シ

更ニ徵收書ヲ發シ減額ノ分ハ其旨町村長ニ通報スヘシ

但市ニ於テ本文ノ場合アル片ハ市長ハ更ニ徵收配符ヲ製シ最前ノ分ト交換スヘシ

第四條 町村長ニ於テ郡長ヨリ徵收書ヲ受ケタル片ハ町村一人別納額元帳ニ據リ徵收配

符ヲ製シ之ト割印シ各納稅者ニ配付スヘシ

但徵收配符發付ノ後前條ノ徵收書并通報書ヲ受ケタル片ハ更ニ徵收配符ヲ製シ最前

ノ分ト交換スヘシ

第五條 市町村長ハ各納稅者ヲシテ税金ニ徵收配符ヲ添ヘ其市役所又ハ町村役場ニ納付

セシムヘシ

第六條 市町村長ニ於テ各納税者ヨリ税金ヲ領收スル片ハ配符ニ接續シタル領收証用紙ニ税金領收ノ証ヲ記入シ其接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ配符ハ市役所又ハ町村役場ニ留メ領收書ハ納税者ニ交付スヘシ

第七條 市町村長ニ於テ取纏メタル税金ヲ納付スル片ハ市長ハ之ニ納付書ヲ添ヘ町村長ハ郡長ヨリ受ケタル徴收書ニ接續シタル上納証用紙ニ上納ノ証ヲ記入シ徴收書ト共ニ地方税金取扱所ヘ納付スヘシ

第八條 地方税金取扱所ニ於テ市長ヨリ税金ノ納付ヲ受ケタル片ハ納付書ノ正書ニ領收ノ証ヲ記入シ副書ニハ納済ノ証ヲ記入シ正副接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ正書ハ市長ニ還付シ副書ハ取扱主任者ノ印ヲ捺シ之レニ據リテ帳簿ニ記入スヘシ

第九條 地方税金取扱所ニ於テ町村長ヨリ税金ノ納付ヲ受ケタル片ハ徴收書ニ領收ノ証ヲ記入シ徴收書ト上納書ト接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ上納書ハ取扱所ニ留メ徴收書ハ町村長ニ還付スヘシ

第十條 地方税金取扱所ハ前條ノ手續ヲ爲シタル後正副上納書ニ納済ノ記入ヲナシ正書ニハ納済月日ノ傍ニ取扱主任者ノ印ヲ捺シ正副書接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ正書ニ據リテ帳簿ニ記入シ副書ハ即日其徴收書ヲ發シタル郡役所ヘ送付スヘシ

第十一條 郡役所ニ於テ地方税金取扱所ヨリ上納副書ノ送付ヲ受ケタル片ハ徴税帳ニ照合シ該帳ヘ納済ノ記入ヲナスヘシ

第十二條 市長ハ滯納處分中納税者ヨリ上納シタル税金又ハ滯納處分済收入シタル税金ヲ納付書ニ添ヘ地方税金取扱所ヘ納付スヘシ

第十三條 町村長ニ於テ納期以前取纏メタル税金ヲ内納セントスル片ハ分納書ヲ製シ現金ニ徴收書「此時徴收書ニ接續シタル上納証用紙ハ記入ヲナス」ヲ添ヘ地方税金取扱所ニ納付スヘシ

第十四條 前條内納ノ場合ニハ徴收書ニ記載シタル金額ニ滿ツルマテハ渾テ同様ノ手續ニヨリ最後完納ノ時ニ至レハ徴收書ニ換續シタル上納証用紙ニ現金上納ノ証ヲ記入シ

徴收書ト共ニ之ヲ現金ニ添ヘ地方税金取扱所ニ納付スヘシ

第十五條 地方税金取扱所ニ於テ町村長ヨリ分納書ヲ添ヘテ現金ノ納付ヲ受ケタルトキハ徴收書ノ裏面ニ内納ノ金額領收ノ証ヲ記入シ町村長ニ還付スヘシ

第十六條 地方税金取扱所ハ前條ノ手續ヲナシタル後分納書ニ納済ノ記入ヲナシ正副接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ副書ハ即日其徴收書ヲ發シタル郡役所ヘ送付シ正書ニ據リテ帳簿ニ記入スヘシ

第十七條 地方税金取扱所ハ町村長ヨリ税金ノ内納ヲナシタル未完納ニ至ルトキハ徴收書ノ裏面ニ記載シタル領收済ノ金額ヲ合計シテ之ヲ表面ニ移記シ其次行ニ最後領收ノ金額年月日ヲ記入シ捺印シテ上納書ト接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ該徴收書ハ町村長ニ還付スヘシ

第十八條 町村長ニ於テ納期ニ至リ事故アリ徴收書ノ金額ヲ完納スル能ハサルトキハ分納書ヲ製シ徴收書ト共ニ現金ヲ地方税金取扱所ヘ納付スヘシ

但曩ニ税金ヲ内納シタル儘納期ニ至ルトキハ直ニ第十九條ノ手續ヲナスヘシ

第十九條 町村長ハ前條ノ場合ニ於テ徴收書ニ接續シタル上納証用紙ノ上納文ヲ朱書ヲ以テ改記シ滯納(減額)報告書トナシ之レニ滯納(減額)金額及年月日ヲ記入シ記名捺印シテ分納書ト共ニ地方税金取扱所ニ送付スヘシ

但滯納ト減額ト併セ生シタルトキハ上納証用紙ノ上納文ヲ改記シテ滯納及減額報告書トナシ其金額ハ區別記入スヘシ

第二十條 地方税金取扱所ニ於テ町村長ヨリ第十八條ニ據リタル税金ノ納付ヲ受ケタルトキハ徴收書ニ上納ノ金額ヲ記載(曩ニ内納シタルモノハ徴收書ノ裏面ニ記載シタル領收済ノ金額ヲ其表面ニ移記ス)シ其次行ニ朱書ヲ以テ滯納(減額)金額ヲ記入シ并ニ年月日ヲ記シ之ニ捺印シ滯納(減額)報告書ト接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ徴收書ハ町村長ニ還付スヘシ

但前條但書ノ場合ニ於テハ滯納及減額ノ金額ヲ并列記載スヘシ

第二十一條 地方税金取扱所ハ前條ノ手續ヲナシタル後分納書ニ納済ノ記入ヲ爲シ正副接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ副書ハ即日其徵收書ヲ發シタル郡役所へ送付シ正書ニ據リテ帳簿ニ記入スヘシ前項ノ場合ニ於テ滞納(減額)報告書ハ正副接續ノ部分ニ割印シテ之ヲ切斷シ副書ハ即日郡役所へ送付スヘシ

第二十二條 町村長ニ於テ滞納報告ヲ爲シタル後税金ノ上納ヲ取扱フコトアルトキハ分納書ヲ以テ彙ニ地方税金取扱所ヨリ返付セラレタル徵收書ト共ニ税金ヲ地方税金取扱所へ納付スヘシ

第二十三條 地方税金取扱所ニ於テ町村長ヨリ前條ノ税金ヲ領收セントキハ領收証或ヲ製シ領收金額及年月日ヲ記入シ之ニ捺印シテ徵收書ノ下端ニ貼付シ契印ヲ捺シ町村長ニ還付スヘシ

但本文ノ手續ヲ終リタル後分納書取扱ノ手續ハ第二十一條第一項ニ依ル

第二十四條 滞納處分中納稅者ヨリ上納シタル税金又ハ滞納處分済收入スル税金ハ現金

ヲ郡役所へ收納シ其旨町村長ニ通知スヘシ滞納處分済損失ニ然シタルモノモ亦同シ

第二十五條 前條ニ據リ郡役所ニ於テ現金ヲ收納シタルトキハ之ニ納付書ヲ添へ其取扱主任官ヨリ翌日迄ニ地方税金取扱所へ納付スヘシ

第二十六條 第二十四條ニ依リ郡役所ニ於テ現金ヲ收納シタルトキハ即時ニ徵收帳ニ領收済ノ記入ヲ爲スヘシ

第二十七條 地方税金取扱所ハ第廿五條ニ依リ郡役所ヨリ現金ノ納付ヲ受ケタルトキ納付書取扱ノ手續ハ第八條ニ依ル

第二十八條 成理ニ據リ其都度徵收スル税金又ハ納期豫定ノ税金ニシテ納稅者ノ望ニ據リ徵收書ノ發付ニ先チ税金ヲ納ムル場合ニ於テハ町村長ハ其預リ証書ヲ納稅者ニ交付シ郡長ニ報告シテ徵收書ノ發付ヲ請求スヘシ

但市長ハ本文ノ場合ニ於テ直チニ徵收配符ヲ製シ領收ノ手續ヲナスヘシ

第二十九條 町村長ニ於テ前條ノ徵收書ヲ受ケタルトキハ其徵收配符ヲ發セス直チニ納

稅者ニ領收證書ヲ發シテ預リ證書ト交換スヘシ

第三十條 町村長ニ於テ既納税金ノ下戻ヲ要スルト見認ムルトキハ事由ヲ具シテ郡長ニ請求スヘシ

第卅一條 郡市長ニ於テ既納税金ノ下戻ヲ要スルトキハ第七條書式ニ據リ既納金下戻請求書ヲ製シ其下戻ヲ請求スヘシ此場合ニ於テハ第卅六條ノ徵收濟報告表差出濟ノ上之ヲ請求スヘシ

但至急下戻ヲ要スルモノハ彙ニ納入シタル科目金額ヲ掲ケ其請求書ト共ニ臨時徵收濟報告表ヲ差出スヘシ

第卅二條 郡市長ニ於テ縣廳ヨリ既納金ノ返付ヲ受ケタルトキハ直チニ領收証ヲ縣廳ヘ發送シ郡長ハ町村長ニ市長ハ各納稅者ニ下戻金ヲ交付シ其領收書ヲ徵スヘシ

第卅三條 町村長ニ於テ郡長ヨリ前條ノ金員ヲ受ケタルトキハ之ヲ納入ニ配付シ其領收証ヲ徵スヘシ

第卅四條 郡市長ニ於テ税金徵收ノ後徵收不足ヲ發見シタルトキハ更ニ徵收書及徵收配符ヲ製シ其理由ヲ裏面ニ記載シテ之ヲ發スヘシ

第卅五條 郡市長ニ於テ地方税金取扱所ヨリ上納副書分納副書若クハ領收ヲ証シタル納付書ヲ受タルトキ年度又ハ科目ノ誤記ヲ發見シタルトキハ即時取扱所ニ照會シテ之レガ訂正ヲ請求スヘシ

第卅六條 郡市長ハ毎月ノ課稅額及課稅増減額徵收額下戻額缺損額ヲ一ヶ月毎ニ取調第五號書式ニ據リ徵收濟報告表ヲ製シ翌月五日以内ニ當廳ヘ報告スヘシ

第三十七條 郡市長ハ前條報告濟ノ後該表中全ク誤謬ニ屬スルモノアルヲ發見シ之ガ訂正ヲ要スルトキハ第六號書式ニ據リ其時々當廳ヘ報告スヘシ

第三十八條 郡市長ハ第八號書式ニ據リ毎年度地方稅收入精算表ヲ製シ其年度出納閉鎖後十日以内ニ當廳ヘ報告スヘシ

第三十九條 郡市長ハ毎年度地方稅免除ノ人員ヲ取調第九號書式ニ據リ地方稅免除人員

報告表ヲ製シ地方稅收入精算表ト全時ニ當廳ヘ報告スヘシ

第四十條 郡市長ハ毎年度地方稅滯納者處分濟ノモノヲ取調第十號書式ニ據リ地方稅滯納處分濟報告表ヲ製シ地方稅收入精算表ト全時ニ當廳ヘ報告スヘシ

第四十一條 郡市長ハ毎年度地方稅出納閉鎖期日迄ニ滯納處分ヲナシ能ハサルモノアルトキハ第十一號書式ニ據リ地方稅滯納額報告表ヲ製シ地方稅收入精算表ト全時ニ當廳ヘ報告スヘシ

第四十二條 町村長ハ其町村内ニ於テ戶數割ノ賦課ヲ受クヘキ戶數ヲ每納期第二十日前ニ於テ取調郡長ニ報告スヘシ

町村會又ハ組合町村會ニ於テ賦課ノ等差ヲ評決シタル後每町村ノ納稅額ニ増減ヲ生シタルトキ前項ノ取調ト共ニ其納稅額ヲモ報告スヘシ

但前第二項報告ノ後納期迄ニ戶數ニ増減ヲ生スルトキハ其時々追報スヘシ

第四十三條 此順序ニ掲グル徵收書分納書納付書徵收配符及地方稅徵收ニ關スル帳簿ハ

別紙書式及様式ニ依リ調製スヘシ

第四十四條 郡市役所ノ徵收事務ハ主任屬ヲ派出シ町村役場ノ徵收事務ハ主任郡吏ヲシテ臨時檢査センムヘシ

但時宜ニ依リ主任屬ヲシテ町村役場ノ徵收事務ヲ檢査センムルコトアルヘシ

地方稅徵收取扱順序 書 式

書式中 (圓位線及ヒ〇◎◎ノ類
△印()内ハ總テ朱

第一號書式第一例

(用紙寸法適宜)

(一)印ハ郡役所ノ印
(二)印ハ地方税金取扱所ノ印
(三)印ハ同所取扱主任者ノ印

第(何)號 (何)郡(何)町村長(氏名納)
明治(何)年度 地方税 (地租割) 明治(何)分年

一金(壹千圓)

一金 内

裏面ノ通

右(何)年(何)月(何)日限リ(何)地(何)地方税金取扱所へ上納
明治(何)年(何)月(何)日 (何)郡長(氏名印)

止第(何)號 (何)郡(何)町村分

明治(何)年度 地方税 (地租割) 明治(何)分年

一金(壹千圓)

三 納 書

右 上 納 候 也

(何)年(何)月(何)日納済

明治(何)年(何)月(何)日 (何)郡(何)町村長(氏名印)

副第(何)號 (何)郡(何)町村分

明治(何)年度 地方税 (地租割) 明治(何)分年

一金(壹千圓)

(何)年(何)月(何)日納済

右 上 納 候 也

明治(何)年(何)月(何)日 (何)郡(何)町村長(氏名印)

表面金額之内

明治二十三年四月 訓令

百六十

一金	年	月	日	領收
一金	年	月	日	領收
一金	年	月	日	領收
合計金				

第一號書式第二例

第(何)號	(何郡)何(町)村長(氏)名納									
明治(何)年度	地方稅	(地)租	(割)	明治(何)年						
<table border="1"> <tr> <td>一金(壹千圓)</td> <td>內</td> </tr> <tr> <td>一金(五百圓)</td> <td>裏面ノ通</td> </tr> <tr> <td>一金(五百圓)</td> <td>裏面ノ通</td> </tr> </table>					一金(壹千圓)	內	一金(五百圓)	裏面ノ通	一金(五百圓)	裏面ノ通
一金(壹千圓)	內									
一金(五百圓)	裏面ノ通									
一金(五百圓)	裏面ノ通									
右(何)年(何)月(何)日限(何)地(何)地方稅金取號扱所へ上納 明治(何)年(何)月(何)日 (何)郡長(氏)名印										

徵收書

上納書

正第(何)號	(何郡)何(町)村分					
明治(何)年度	地方稅	(地)租	(割)	明治(何)年		
<table border="1"> <tr> <td>一金(五百圓)</td> <td>上納殘</td> </tr> </table>					一金(五百圓)	上納殘
一金(五百圓)	上納殘					
右 上 納 候 也 (何)年(何)月(何)日納濟 明治(何)年(何)月(何)日 (何)郡(何)町村長(氏)名印						
副第(何)號	(何郡)何(町)村分					
明治(何)年度	地方稅	(地)租	(割)	明治(何)年		
<table border="1"> <tr> <td>一金(五百圓)</td> <td>上納殘</td> </tr> </table>					一金(五百圓)	上納殘
一金(五百圓)	上納殘					

明治二十三年四月 訓令

百六十一

(何)年(何)月(何)日納済⊖

右 上納候也

(何)郡(何)町村長(氏名印)

表面金額之内

一金(貳百圓) (何)年(何)月(何)日領收⊖

一金(三百圓) (何)年(何)月(何)日領收⊖

一金 年 月 日 領收

合計金五百圓

第一號書式第三例

第(何)號	(何)郡(何)町村長(氏名納)
明治(何)年度	地方稅(地租割)
明治(何)分	年

徵收書		○
一金(壹千圓) 内 一金(八百圓) 外 一金(外) (金百圓) (金百圓)		年 月 日領收 裏面ノ通
右(何)年(何)月(何)日限リ(何)地(何)地方稅金取扱所へ上納 明治(何)年(何)月(何)日 (何)郡長(氏名印)		⊖ 箋付
正第(何)號	(何)郡(何)町村分	
明治(何)年度	地方稅(地租割)	明治(何)分
[上納殘] 一金(貳百圓)		
[内] 二金百圓 二金百圓 右 上 納 候 也 [右滯納(減額)相成候也]	[滯納] [減額] 年 月 日(納済)	
納滯 =上= [右滯納(減額)相成候也]		

明治二十三年四月 訓令

百六十四

(書告報(額減)
=書=納=

副第(何)號	[何郡(何)町村分]	
明治(何)年度	地方稅	[地租割]
[上納殘]		明治(何)年
一金(貳百圓)		分
[內]		
二金百圓		[滯納]
二金百圓		[減額]
右 上 納 候 也		年 月 日 [納済]
[右滯納(減額)相成候也]		
明治(何)年(何)月(何)日	[何郡(何)町村長(氏名印)]	
金(何)圓	[何年何月何日領收]	
[滯納金額ノ内]		
表面金額之内		

一金(三百圓) [何年(何)月(何)日領收]

一金(三百圓) [何年(何)月(何)日領收]

一金(貳百圓) [何年(何)月(何)日領收]

合計金(八百圓)

第二號書式

[用紙寸法適宜]

[〇二印ハ地方稅金取扱所ノ印]
[〇三印ハ同取扱主任者ノ印]

正	徵收書第(何)號ノ内	第(何)號
明治(何)年度	地方稅	[地租割]
金高(壹千圓)		明治(何)年
[徵收書ノ金高ヲ記載シ次回ノ内 ヨリ上納未済高ヲ記載ス]		分
一金(貳百圓)		

明治二十三年四月 訓令

百六十五

分 納 書	
<p>右 上 納 候 也</p> <p>明治(何)年(何)月(何)日</p> <p>(何)郡(何)町村長(氏名印)</p>	<p>(何)年(何)月(何)日納済</p>
<p>副 徴收書第(何)號ノ内</p> <p>第(何)號</p> <p>明治(何)年度 地方 税 (地 租 割) 明治(何)年</p> <p>(何)期 分</p> <p>金高(壹千圓)</p> <p>(徴收書ノ金高ヲ記載シ次回ノ内 ヨリ上納未済高ヲ記載ス)</p> <p>一金(貳百圓)</p> <p>(何)年(何)月(何)日納済</p> <p>右 上 納 候 也</p> <p>明治(何)年(何)月(何)日</p> <p>(何)郡(何)町村長(氏名印)</p>	

徴 收 配 符	
<p>第三號書式 (用紙寸法適宜)</p> <p>第(何)號</p> <p>○ 一金(何圓)</p> <p>但明治(何)年度地方税(地租割何期分)</p> <p>[何]年[何]月[何]日 領收</p> <p>右[何]年[何]月[何]日限リ上納</p> <p>明治(何)年(何)月(何)日</p> <p>(何)市町村長(氏名印)</p>	<p>第(何)號</p> <p>○ 一金(何圓)</p> <p>(〇)一印ハ市役所又ハ町村役場ノ印</p> <p>(〇)二印ハ全所取扱主任者ノ印</p>
<p>第(何)號</p> <p>○ 一金(何圓)</p>	

但明治〔何〕年度地方税〔地租割何期分〕

右正ニ領收候也

明治〔何〕年〔何〕月〔何〕日

〔何〕市町村長〔氏名印〕

〔何〕之〔誰〕殿

第四號書式

〔用紙寸方適宜〕

正 第〔何〕號

〔〇二印ハ地方税金取扱所ノ印
〇三印ハ同取扱主任者ノ印〕
〔何〕市町村分

明治〔何〕年度

地方税

〔地租割〕

明治〔何〕年
〔何〕期分

一金〔五百圓〕

〔何〕年〔何〕月〔何〕日領收

右納付候也

明治〔何〕年〔何〕月〔何〕日

〔何〕郡市長〔氏名印〕
〔又ハ取扱主任官氏名印〕

納付書

副 第〔何〕號

〔何〕市町村分

明治〔何〕年度

地方税

〔地租割〕

明治〔何〕年
〔何〕期分

一金〔五百圓〕

〔何〕年〔何〕月〔何〕日領收

右納付候也

明治(何)年(何)月(何)日

(何)郡市長(氏名印)
又(取扱主任官氏名印)

第五號書式 此番號ハ年度中本表ノミノ順ヲ逐フモノトス
(用紙美濃紙)

第何號 明治何年度地方稅何月分(臨時)徵收濟報告表

科目區別	前月(過)未納超過	課稅額	課稅增額	下戻額	徵收額	課稅減額	缺損額	納額(過)未
地租割	20000	100000	30000	10000	500000	100000	50000	500000
前(後)期分(第何縣令追収)								
商業稅	10000	30000	0	10000	150000	150000	0	50000
前(后)期分								
時々收入ノ分	0	50000	10000	0	30000	0	0	30000
市場稅	0	0	0	0	0	0	0	0
何月分	0	10000	0	0	10000	0	0	0
興行稅	5000	0	0	5000	0	150000	0	150000
時々收入ノ分	5000	0	0	5000	0	0	0	150000
合計	150000	1050000	360000	250000	1380000	400000	1000000	700000

藝妓稅	10000	50000	50000	600000	0	50000	
何月分	10000	50000	50000	600000	0	50000	
合計	150000	1050000	360000	250000	1380000	400000	1000000

右報告候也

年月日

三重縣知事宛

郡市長氏名印

第六號書式 此番號ハ年度中本表ノミノ順ヲ逐フモノトス
(用紙美濃紙)

第何號 明治何年度地方稅徵收濟報告表中課稅額(下)月未納超過(高)訂正表

科目	目	摘要	原報告額	增額	減額	訂正額	訂正事由
地租割	前(后)期分		300000	10000	0	310000	何月分徵收濟報告表中 誤記發見訂正ノ分
商業稅	全上		200000	0	10000	190000	
料理屋稅	全上		50000	5000	0	55000	

戸數	割全	上	七〇〇〇〇	一五〇〇〇	二〇〇〇〇	一三〇〇〇	全上
合計			一五〇〇〇	三〇〇〇〇	六八五〇〇		

右訂正有之度候也

年月日

郡市長氏名印

三重縣知事宛

此號ハ年度中本表ノヨリ順ヲ逐フモノトス
 第七號...書式 (用紙美濃紙)
 ...

第何號

地方税既納金下戻請求書

一金何程

明治何年度何税(小科目)后期(又ハ何)

是ハ何年何月何日第何號何月分徴收済(臨時)報告表ノ内何々ノ事由(事由詳細記載ス
 ヘシ)ニ依リ過(誤)納ノ分
 右過(誤)納金御下戻有之度候也

年月日

郡市長氏名印

三重縣知事宛

第八號書式 (用紙美濃紙)

明治何年度地方税收入精算表

何郡市役所

科目	等級及種別	實收額	缺損額	滞納額	免除額	税率	延賦課個數	實際賦課個數	地租割		營業稅		商業稅		雜種稅
									員	員	員	員	員	員	
										一等地	二等地				

料理屋稅	一等地	二等地	待合茶屋稅	理髮人稅	一等全業	全未全業	俳優稅	一等	二等	藝妓稅	一等場所

全 二等	日本形積石 五十五 長五間	全 四間上	遊 船間	車 稅	二匹以 上馬車	一匹 馬立車	水車稅	挽 白	全 六 月以 內

海川區 所用	漁業者	漁業稅	羊 豚	馬	牛	屠畜稅	渡世	自用	乘馬稅	全操業六 月以内	春白

採藻稅	海苔採 取場	鳥獵	煙火	自轉車	戶數 割	總計

右之通候也

年 月 日

三重縣知事宛

第九號書式 (用紙美濃紙)

明治何年度地方稅免除人員報告表

郡市長氏名印

明治二十三年四月 訓令

百七十八

科	目	免除種類	免除金額	人員
地租	割	荒地免除 地租貸與若クハ補助ニ付免除		
營業	稅	自園製茶免除		
		何々葉特ニ勸奨保護ニ付免除		
工業	稅	何々業貧困免除		
雜種	稅	何々		
戶數	割	貧困免除		
總計				

右報告候也

年 月 日

三重縣知事宛

郡市長氏名印

第十號書式 (用紙美濃紙)

明治何年度地方稅滯納處分濟報告表

科	目	滯納稅金		公賣代金		債主交付金		缺損金	
		人	員	人	員	人	員	人	員
地租	割								
營業	稅								
商業	稅								
雜種	稅								
料理	屋稅								
總計									

備考

地租割滯納ニ對シ何々物品何個地金銀何程何々株何圓何枚ヲ賣却ス

明治二十三年四月 訓令

百七十九

商業稅滯納ニ對シ何々何個何々何程ヲ賣却ス
料理屋稅滯納ニ對シ何々何程ヲ賣却ス

右報告候也

年 月 日

郡市長氏名印

三重縣知事宛

第十一號書式(用紙美濃紙)

明治何年度地方稅滯納額報告表

科 目	摘 要	滯 納 額	滯納者 人 員	事 由
地 租 割	前(後)期	一〇〇〇〇	三	何々ノ事由ニ依リ滯納處分ヲナ スコト能ハス
營 業 稅	前(後)期	五〇〇〇	二	同
雜 種 稅	前(後)期	五〇〇〇	一	同
料 理 屋 稅	前(後)期	二〇〇〇	一	同
何々稅	何月分	一〇〇〇〇	二〇	同
戶 數 割	前(後)期			

總 計 三〇〇〇〇 二七

右報告候也

年 月 日

郡市長氏名印

三重縣知事宛

第十二號樣式ノ一

郡役所記帳手續

第一條 地方稅ハ第一號第二號ノ式ノ如ク帳簿ヲ製シ其小科目毎ニ課稅額滯納稅額及
ヒ上納濟金額等ヲ順次記入シ以テ納否ヲ詳明ナラシムルモノトス

第二條 郡長ハ町村長ニ對シ徵收書ヲ發スル場合ニ於テハ其稅額一町村毎ニ第一號帳
簿ヘ(一)印ノ如ク記載シ徵收書ト割印シ其增額ハ(二)印ノ如ク記載シ更ニ製シタル徵收
書ト割印シ其減額ハ(三)印ノ如ク記載シ町村長ヘノ通報書ト割印スルモノトス

第三條 稅金上納濟ニ至リ地方稅金取扱所ヨリ上納副書若クハ分納副書ノ送付ヲ受ケ

タル片ハ第一號帳簿課税額ニ照合シ④印ノ如ク記載シ其過未納額ヲ⑤印ノ如ク掲記スルモノトス

第四條 滞納税金處分ノ未追徴シタルトキハ第一號帳簿ヘ⑥印ノ如ク第二號帳簿ヘ⑦印ノ如ク記入シ其缺損ヲ生セシモノハ第一號帳簿ヘ⑧印ノ如ク第二號帳簿ヘ⑨印ノ如ク掲載スルモノトス

第五條 過誤納ニ係リ既ニ納税金ノ下戻ヲ請求シ拂戻証ノ交付ヲ受ケタルトキハ⑩印ノ如ク記載シ主管廳ヘ出スヘキ領収証書ト割印スルモノトス

第六條 第一號帳簿ノ合計ノ部ヘハ各町村ノ課税額ヲ⑪印ノ如ク増額ヲ⑫印ノ如ク減額ヲ⑬印ノ如ク上納済金額ヲ⑭印ノ如ク下戻額ヲ⑮印ノ如ク損失額ヲ⑯印ノ如ク記載シ⑰印ノ如ク計ヲ付シ徴收取扱順序第卅六條ニヨリ報告ノ際其月日ヲ⑱印ノ如ク記入スルモノトス

但出納閉鎖期日ニ至ルモ尙ホ處分シ能ハサルモノアルトキハ⑲印ノ如ク計外ニ減

額欄内ヘ⑳印ノ如ク記載シ徴收取扱順序第四十一條ニヨリ報告ノ際其月日ヲ㉑印ノ如ク記入スルモノトス

第七條 滞納税金事故アリテ出納閉鎖期日ニ至ルモ尙ホ處分シ能ハサルモノアルトキハ第一號帳簿ヘ㉒印ノ如ク第二號帳簿ニ㉓印ノ如ク記載スルモノトス

第八條 出納閉鎖後第一號帳簿締メ上ケノ際各町村ノ部ハ㉔印ノ如ク合計ノ部ハ㉕印ノ如ク記載スルモノトス

明治何年度地方稅 徵稅臺帳

此帳簿ハ小科目一町村毎ニ豫定納期、
時々收入、縣令第何號追收ノ口取ヲ
設ケ其末尾ニ合計ノ口取ヲモ設ケヘ
キモノトス

第壹號

何郡役所

第何期又ハ縣令第何號追収(地租割)

何郡何町村

年月日	摘要	課稅額	額増	額減	額上納	濟還	付損	失	納未過	殘高
何月何日	何年何號徵收書ヲ發ス	三〇〇〇〇〇							未	三〇〇〇〇〇
何月何日	分納書受取		三〇〇〇〇		一五〇〇〇				同	一五〇〇〇
何月何日	何々ニ依リ減額			一〇〇〇〇					同	一四〇〇〇
何月何日	上納副書受取				一五〇〇〇				過	一五〇〇〇
何月何日	何々ニ付下戻					一〇〇〇〇			完	一〇〇〇〇
何月何日	何年何號徵收書ヲ發ス	三〇〇〇〇〇							納未過	三〇〇〇〇〇
何月何日	分納書受取		三〇〇〇〇		一五〇〇〇				同	一五〇〇〇
何月何日	何々ニ依リ減額			一〇〇〇〇					同	一四〇〇〇
何月何日	上納副書受取				一五〇〇〇				過	一五〇〇〇
何月何日	何々ニ付下戻					一〇〇〇〇			完	一〇〇〇〇
年	年度合計	三〇〇〇〇〇			三〇〇〇〇					三〇〇〇〇〇
年	年度合計	三〇〇〇〇〇			三〇〇〇〇					三〇〇〇〇〇

明治二十三年四月 訓令

百八十五

明治二十四年四月 訓令

百九十二

年月日	摘要	課税額増	額減	額上納濟還	付損	失	未納	殘高
全月何日	上納副書受							完結
全月何日	第何號徵收	三〇〇〇						完結
全月何日	上納副書受							完結
全月何日	第何號徵收	三〇〇〇						完結
全月何日	上納副書受							完結
全月何日	第何號徵收	三〇〇〇						完結
全月何日	何々ニヨリ							過
全月何日	何々ニ付下							完結
全月何日	何々ニ付下							完結
年度合計		七〇〇〇		三〇〇〇				完結
何年何月何日	第何號徵收	一〇〇〇						完結
何年何月何日	第何號徵收	一〇〇〇						完結

時々收入理髮人税

何郡 何町村

年月日	摘要	課税額増	額減	額上納濟還	付損	失	未納	殘高
全月何日	上納副書受							完結
全月何日	第何號徵收	五〇〇〇						完結
全月何日	上納副書受							完結
全月何日	第何號徵收	五〇〇〇						完結
全月何日	上納副書受							完結
全月何日	第何號徵收	五〇〇〇						完結
全月何日	何々ニヨリ							過
全月何日	何々ニ付下							完結
全月何日	何々ニ付下							完結
年度合計		五〇〇〇		五〇〇〇				完結
何年何月何日	第何號徵收	一〇〇〇						完結
何年何月何日	第何號徵收	一〇〇〇						完結

時々收入理髮人税

何郡 何町村

明治二十三年四月 訓令

百九十三

第拾貳號様式ノ二

市役所記帳手續

第一條 市長ハ各納稅者ニ對シ徵收配符ヲ發スル場合ニ於テハ其徵稅額ヲ一人別ニ第一號第二號帳簿ヘ①印ノ如ク記載シ徵收配符ト割印シ之ヲ領收スルトキハ②印ノ如ク上納スルトキハ③印ノ如ク掲記シ末尾ニ第一號帳簿ハ④印ノ如ク合計ヲ付シ第二號帳簿ハ⑤印ノ如ク日計⑥印ノ如ク合計ヲ付スルモノトス

第二條 滯納税金ハ第一號帳ヘ⑦印ノ如ク記載シ其處分中收入若クハ處分濟收入又ハ處分濟損失ニ係ルモノハ第一號帳簿ヘ⑧印ノ如ク第三號帳簿ヘ⑨印ノ如ク記載シ之レヲ上納シ又ハ稟申スル片ハ第一號帳簿ヘ⑩印ノ如ク記載スルモノトス

第三條 第四號帳簿ハ徵收取扱順序第三十六條ノ報告書ヲ調製スルニ煩雜ナカラシメシカ爲メ設クルモノニシテ日々徵收記符額ヲ⑪印ノ如ク増額ヲ⑫印ノ如ク減額ヲ⑬印ノ

如ク上納額ヲ⑭印ノ如ク下戻額ヲ⑮印ノ如ク損失額ヲ⑯印ノ如ク記載シ其過未納額ヲ⑰印ノ如ク掲記シ月計ヲ⑱印ノ如ク付シ其内譯ヲ⑲印ノ如ク掲記スルモノトス

第四條 日々領收スル税金ハ小科目毎ニ其合金ヲ第五號帳簿ヘ⑳印ノ如ク上納額ヲ㉑印ノ如ク記載シ㉒印ノ如ク日計ヲ㉓印ノ如ク合計ヲ付シ第一號第二號帳簿領收額上納額及ヒ第四號帳簿ノ上納額ト照査シタル后其上納過又上納未濟額ヲ㉔印ノ如ク顯ハシ殘現金ト照合スルモノトス

(此帳簿ハ小科目毎ニ口取ヲ設クヘシ)

何年度地方税(稼續)

徵 稅 臺 帳

第 壹 號

何 市 役 所

何年度何税(小科目)

何期或ハ縣令第何號追收 第何號 何年何月何日 ①金何程〇…主任ノ印以下全シ ②金何程〇… ③金何程〇… 何月何日領收	何期或ハ縣令第何號追收 第何號 何年何月何日 ①金何程〇… ②金何程〇… 何月何日領收	人 名 大字何町村 何 某
第何號 何年何月何日 ①金何程〇 ②金何程〇 何月何日領收	第何號 何年何月何日 ①金何程〇 ②金何程〇 何月何日領收 ③金何程〇 何月何日領收 ④金何程〇 何月何日領收 ⑤金何程〇 何月何日領收 ⑥金何程〇 何月何日領收 ⑦金何程〇 何月何日領收 ⑧金何程〇 何月何日領收 ⑨金何程〇 何月何日領收 ⑩金何程〇 何月何日領收 ⑪金何程〇 何月何日領收 ⑫金何程〇 何月何日領收 ⑬金何程〇 何月何日領收 ⑭金何程〇 何月何日領收 ⑮金何程〇 何月何日領收 ⑯金何程〇 何月何日領收 ⑰金何程〇 何月何日領收 ⑱金何程〇 何月何日領收 ⑲金何程〇 何月何日領收 ⑳金何程〇 何月何日領收 ㉑金何程〇 何月何日領收 ㉒金何程〇 何月何日領收 ㉓金何程〇 何月何日領收 ㉔金何程〇 何月何日領收 ㉕金何程〇 何月何日領收 ㉖金何程〇 何月何日領收 ㉗金何程〇 何月何日領收 ㉘金何程〇 何月何日領收 ㉙金何程〇 何月何日領收 ㉚金何程〇 何月何日領收 ㉛金何程〇 何月何日領收 ㉜金何程〇 何月何日領收 ㉝金何程〇 何月何日領收 ㉞金何程〇 何月何日領收 ㉟金何程〇 何月何日領收 ㊱金何程〇 何月何日領收 ㊲金何程〇 何月何日領收 ㊳金何程〇 何月何日領收 ㊴金何程〇 何月何日領收 ㊵金何程〇 何月何日領收 ㊶金何程〇 何月何日領收 ㊷金何程〇 何月何日領收 ㊸金何程〇 何月何日領收 ㊹金何程〇 何月何日領收 ㊺金何程〇 何月何日領收 ㊻金何程〇 何月何日領收 ㊼金何程〇 何月何日領收 ㊽金何程〇 何月何日領收 ㊾金何程〇 何月何日領收 ㊿金何程〇 何月何日領收	全 町 何 某

何年度何稅(小科目)合計		何期或ハ縣令第何號追收	何期或ハ縣令第五號追收
一金何程○ ④内	④金何程○ 何月何日領收 ④金何程○ 何月何日領收	一金何程○ ④内	④金何程○ 何月何日領收 ④金何程○ 何月何日領收
③金何程○ 何月何日上納濟	③金何程○ 何月何日上納濟	③金何程○ 何月何日上納濟	③金何程○ 何月何日上納濟
殘金何程○ 滯納	殘金何程○ 滯納	④金何程○ 何月何日處分中收入○ ④金何程○ 何月何日上納濟○ ④金何程○ 何月何日處分收入○ ④金何程○ 何月何日上納濟○ ④金何程○ 何月何日處分損失○	

何年度何稅(小科目)

四月分	五月分	六月分	七月分	八月分	九月分	人 名
第何號 何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	第何號 何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	何月何日廢業				大字何町村 何 某
四月分	五月分	六月分	七月分	八月分	九月分	全 町 何 某
第何號 何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	第何號 何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	記入例以下全				
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	
第何號 何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	第何號 何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○					

何年度何税(小科目)合計		四月分	五月分	六月分	七月分	八月分	九月分
④	一金何程○ ③何月何日領収○ ②何月何日領収○ ①何月何日領収○ 上納済○	④	④	記入例以下全			
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	四月分	五月分
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	四月分	五月分
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	四月分	五月分
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	四月分	五月分
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	四月分	五月分
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分	四月分	五月分

(此帳簿ハ小科目毎ニ口取ヲ設クヘシ)

何年度地方税(時々收入)
徵 税 台 帳

第 貳 號

何 市 役 所

何年度何税(小科目)		領收月日	上納濟月日	人名
四月五日 配符第一號	一金拾圓 <small>主任ノ印 以下全シ</small>	四月五日	四月五日	大字何町村 何某
四月五日 配符第一號	一金拾圓	全月	全月	全町 何某
四月六日 配符第三號	一金拾圓	四月七日	四月七日	大字何町村 何某
四月六日 配符第三號	一金拾圓	四月六日	四月六日	大字何町村 何某
四月七日 配符第五號	一金拾圓	四月七日	四月七日	大字何町村 何某
四月七日 配符第五號	一金拾圓	四月七日	四月七日	大字何町村 何某
通計	金四拾圓	金三拾圓	金三拾圓	
日計	金貳拾圓	金拾圓	金貳拾圓	
通計	金六拾圓	金六拾圓	金六拾圓	

何年度地方税金滞納者壹人別帳

第三號

何市役所

一 金何程 ○ ^{主任ノ印} 何税(小科目)何期分 (縣令第何號追收并) 大字何町村
 是ハ何々(事故)ニ付滞納ノ分 何月何日處分中收入(又ハ處分濟收入處分濟損失) 某
 (一廉毎ニ列記スヘシ)

(此帳簿ハ小科目毎ニ口取ヲナスヘシ)

明治何年度

地方税徴税額整理簿

第四號

何市役所

何税(小科目)

年月日	納區	摘要	徴税額	増額	減額	上納済還	付損失	納未過	残高
何年何月何日	前(后)期分 (縣令第何號追収)	徴収配符何枚 發ス	二〇〇〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	全 何收發ス	七〇〇〇〇					〃	二〇〇〇〇〇
全年何日	前(后)期分 (縣令第何號追収)	第何號納付書 ニテ上納済				二〇〇〇〇		〃	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	第何號全上				一〇〇〇〇		〃	二〇〇〇〇〇
全年何日	全上	何々ニ依リ徴 税額減			〇〇〇〇			過	一七〇〇〇〇
全年何日	全上	何々ニ付下戻				二〇〇〇		完	一七〇〇〇〇
何年何月何日	何月分	内計	三〇〇〇〇			二〇〇〇〇		完	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	前(后)期分 (縣令第何號追収)	二〇〇〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	内計	二〇〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	第何號全上				一〇〇〇〇		〃	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	第何號納付書 ヲ以テ上納済				二〇〇〇〇		〃	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	第何號全上				一〇〇〇〇		〃	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	滞納處分済 損				〇〇〇〇		〃	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何々ニヨリ増額ノ 分徴収配付ヲ發ス		二〇〇〇〇				未	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	内計	二〇〇〇〇					未	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何月分	一〇〇〇〇					未	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何月分	一〇〇〇〇					未	一七〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何月分	五〇〇〇					未	一七〇〇〇〇

何税(小科目)

年月日	納區	摘要	徴税額	増額	減額	上納済還	付損失	納未過	残高
何年何月何日	何月分	徴収配符何枚 ヲ發ス	二〇〇〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	全 何收發ス	七〇〇〇〇					〃	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	第何號納付書 ヲ以テ上納済				二〇〇〇〇		〃	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	第何號全上				一〇〇〇〇		〃	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	滞納處分済 損				〇〇〇〇		〃	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何々ニヨリ増額ノ 分徴収配付ヲ發ス		二〇〇〇〇				未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	内計	二〇〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何月分	一〇〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何月分	一〇〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇
全年何日	時々收入	何月分	五〇〇〇					未	二〇〇〇〇〇

何年度地方稅收納日計簿

第五號

何市役所

年月日	小科目	領收額	上納額	上納(過)未納額
何年何月何日	何稅	① 〇〇〇〇	① 〇〇〇〇	
全月全日	何稅	⑤ 〇〇〇〇	⑤ 〇〇〇〇	
何年何月何日	何稅	② 〇〇〇〇	② 〇〇〇〇	
全月全日	何稅	③ 〇〇〇〇	③ 〇〇〇〇	
何年何月何日	何稅	④ 〇〇〇〇	④ 〇〇〇〇	
全月全日	何稅	⑥ 〇〇〇〇	⑥ 〇〇〇〇	
日計	計	⑦ 〇〇〇〇	⑦ 〇〇〇〇	
何年何月何日	何稅	⑧ 〇〇〇〇	⑧ 〇〇〇〇	
全月全日	何稅	⑨ 〇〇〇〇	⑨ 〇〇〇〇	
日計	計	⑩ 〇〇〇〇	⑩ 〇〇〇〇	
合計	計	⑪ 〇〇〇〇	⑪ 〇〇〇〇	完結

	合計	七〇〇〇〇	六五〇〇〇	七〇〇〇〇
--	----	-------	-------	-------

第拾貳條様式ノ三

町村役場記帳手續

第一條 町村長ハ郡長ヨリ徵收書ヲ受テタル片ハ其町村一人別ニ徵税額ヲ第一號第二號帳簿ヘ○印ノ如ク記載シ徵收配符ト割印シ之ヲ領收スルトキハ◎印ノ如ク記載スルモノトス

第二條 徵收取扱順序第二十八號ノ場合アル片ハ第二號帳簿ヘ④印ノ如ク記載シ預リ証書ト割印シ順序第二十九條ニ據リ之ヲ交換スル片ハ⑤印ノ如ク記載シ領收証書ト割印スルモノトス

第三條 領收シタル税金ヲ地方税金取扱所ニ納付シタル片ハ第一號帳簿ニ係ルモノハ④印ノ如ク第二號帳簿ニ係ルモノハ⑥印ノ如ク記載スルモノトス

第四條 徵收取扱順序第十六條ニ依リ滯納報告ヲナシタル片ハ更ニ壹人別滯納額調書ヲ郡長ニ送付シ第三號帳簿○印ノ如ク記載シ郡長ヨリ處分中收入處分済收入或ハ缺損ノ旨通報ヲ得タル片ハ第一號帳簿ヘ⑤印ノ如ク第三號帳簿ヘ②印ノ如ク記載スルモノトス

第五條 日々領收セル税金ハ其種目毎ニ第四號帳簿ヘ①印ノ如ク地方税金取扱所ヘ納付スル税金ハ③印ノ如ク順次記載シ其過未納額ヲ③印ノ如ク掲載シ④印ノ如ク日計⑤印ノ如ク合計ヲ付スモノトス

第六條 第一號帳簿ヘ◎印ノ如ク合計第二號帳簿ヘ③印ノ如ク日計⑦印ノ如ク合計ヲ付シ置キ日々第四號帳簿ノ領收額上納額ト照査スルモノトス

(此帳簿ハ小科目毎ニ口取ヲ設クヘシ
但組合町村役場ハ小科目一町村毎ニ口取ヲ設クヘシ)

何年度地方税(稼續)

收 納 帳

第一號

何町村或ハ何々町村組合役場

何年度何税(小科目)		何町村	
前 期	后 期	人	名
第何號 何年何月何日 (一)金何程〇…主任ノ印以下全 内 〇金何程〇…何月何日領收 〇金何程〇…何月何日領收 第何號 何年何月何日 (一)金何程〇 〇何月何日領收〇	第何號 何年何月何日 (一)金何程〇 〇何月何日領收〇	何	某
第何號 何年何月何日 (一)金何程〇 〇何月何日領收〇	第何號 何年何月何日 (一)金何程〇 〇何月何日領收 〇金何程〇 〇何月何日領收	何	某

前	期	后	期	人	名
金何程○ 内 ①金何程○ 何月何日領収 ②金何程○ 何月何日領収 ④何月何日上納済○		金何程○ 内 ①金何程○ 何月何日領収 ②金何程○ 何月何日領収 ④金何程○ 何月何日上納済○			

計 合

何年度何税(小科目)		何町村	
何期或ハ縣令第何號追収	何期或ハ縣令第何號追収	人	名
第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②金何程○ ③何月何日領収○	第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②金何程○ ③何月何日領収○	何	某
第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②金何程○ ③何月何日領収○	第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②金何程○ ③何月何日領収○ ④金何程○ 何月何日領収 ⑤金何程○ 何月何日領収 ⑥金何程○ 何月何日領収 ⑦金何程○ 何月何日領収 ⑧金何程○ 何月何日領収 ⑨金何程○ 何月何日領収 ⑩金何程○ 何月何日領収 ⑪金何程○ 何月何日領収 ⑫金何程○ 何月何日領収 ⑬金何程○ 何月何日領収 ⑭金何程○ 何月何日領収 ⑮金何程○ 何月何日領収 ⑯金何程○ 何月何日領収 ⑰金何程○ 何月何日領収 ⑱金何程○ 何月何日領収 ⑲金何程○ 何月何日領収 ⑳金何程○ 何月何日領収 ㉑金何程○ 何月何日領収 ㉒金何程○ 何月何日領収 ㉓金何程○ 何月何日領収 ㉔金何程○ 何月何日領収 ㉕金何程○ 何月何日領収 ㉖金何程○ 何月何日領収 ㉗金何程○ 何月何日領収 ㉘金何程○ 何月何日領収 ㉙金何程○ 何月何日領収 ㉚金何程○ 何月何日領収 ㉛金何程○ 何月何日領収 ㉜金何程○ 何月何日領収 ㉝金何程○ 何月何日領収 ㉞金何程○ 何月何日領収 ㉟金何程○ 何月何日領収 ㊱金何程○ 何月何日領収 ㊲金何程○ 何月何日領収 ㊳金何程○ 何月何日領収 ㊴金何程○ 何月何日領収 ㊵金何程○ 何月何日領収 ㊶金何程○ 何月何日領収 ㊷金何程○ 何月何日領収 ㊸金何程○ 何月何日領収 ㊹金何程○ 何月何日領収 ㊺金何程○ 何月何日領収 ㊻金何程○ 何月何日領収 ㊼金何程○ 何月何日領収 ㊽金何程○ 何月何日領収 ㊾金何程○ 何月何日領収 ㊿金何程○ 何月何日領収 右何月何日④處分中收入又ハ處分濟ノ旨郡役所ヨリ通知	何	某

何期或ハ縣令第何號追收 一金何程○ 内 ③金何程○ 何月何日領收 ③金何程○ 何月何日領收 内 ④金何程○ 何月何日上納濟 ④金何程○ 何月何日上納濟	何期或ハ縣令第五號追收 一金何程○ 内 ③金何程○ 何月何日領收 ③金何程○ 何月何日領收 内 ④金何程○ 何月何日上納濟 ④金何程○ 何月何日上納濟	人名
④金何程○ 何月何日上納濟 ④金何程○ 何月何日上納濟	殘金何程○ 滯納 右何月何日⑤處分中收入又ハ處分濟收入并缺損ノ旨郡役所ヨリ通知	

計 合

何年度何稅(小科目)		何町村	
四月分 第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	五月分 第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	六月分 何月何日廢業	九月分 何某
四月分 第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	五月分 第何號 何年何月何日 ①金何程○ ②何月何日領收○	六月分 記入例以下全シ	何某
十月分	十一月分	七月分	
十一月分	十二月分	八月分	
十二月分	一月分	九月分	
一月分	二月分	三月分	
二月分	三月分		
三月分			
四月分			

何年度何税(小科目)合計		四月分	五月分	六月分	七月分	八月分	九月分
①	一金何程○ 何月何日領収○ 何月何日 上納済○	②	一金何程○ 何月何日領収○ 何月何日 上納済○	⋮			
③	入金例以下全						
④	何月何日領収○ 何月何日 上納済○						
十月分	十一月分	十二月分	一月分	二月分	三月分		
四月分	五月分	六月分	七月分	八月分	九月分		

(此帳簿ハ小科目毎ニ口取ヲ設クヘシ)

何年度地方税(時々收入)
收 納 帳

第 貳 號

何町村又ハ何々町村組合役場

何年度何税(小科目)		年月日	税金	預收月日并	上納済月日	何町村
何年	配符第何號主任ノ印	四月一日	二金拾圓〇	四月一日領收〇	四月一日上納〇	何町村 何某
四月二日	領收 ^⑤ 第何號 二金五圓〇 交換濟〇			預 ^④ 証第何號 四月一日領收〇	四月二日全〇	全 何某
全月全日	領收 ^⑤ 第何號 二金五圓〇 交換濟〇			預 ^④ 証第何號 四月一日領收〇	全月全日全〇	全 何某
四月二日	日計金拾圓〇			日計金貳拾圓〇	日計金拾圓〇	全 何某
四月二日	配符第何號 二金拾圓〇			預 ^④ 証第何號 四月二日領收〇		全 何某

四月二日	配符第何號 二金拾圓〇	四月二日領收〇	全 何某
	日計金三拾圓〇	日計金貳拾圓〇	
	合計金四拾圓〇	合計金貳拾圓〇	
	合計金四拾圓〇	合計金貳拾圓〇	